

現場説明書

工事番号	橋梁補2号
工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)

令和8年9月

都市建設課

今回発注する工事は、関係法令、工事請負契約書並びに設計図書に基づくほか、下記に定める事項を遵守しなければならない。

1 工 事 番 号 橋梁補2号

2 工 事 名 令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)

3 工 事 場 所 大和町宮床字兵土ヶ原地内

4 工 期 令和8年3月31日 まで

5 担 当 課 都市建設課

6 遵守すべき条項

- ①大和町建設工事執行規則
- ②大和町財務規則
- ③その他関係する法令

7 設計図書の範囲

工事の範囲は、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書、現場説明に対する質問回答書をいう。）及び契約書に記載された内容とする。

8 契約に関する事項

契約に関する内容については、大和町建設工事執行規則並びに大和町財務規則に定めるところによる。

①入札保証金	免除とする。 ただし、落札者が契約を結ばない場合は、落札者に対し入札金額（税込）の100分の5の額を損害賠償請求するものとする。	
②契約保証金	契約金額の10分の1以上とする。ただし、免除される場合はこの限りでない。	

③ 前 払 金	大和町建設工事執行規則第32条の規定のとおり。	
工 事	150万円以上	10分の4以内

- ・前払金を請求する場合は、保証事業会社と保証契約を締結し、その保証書を町に寄託すること。
- ・計算方法は、算出された金額に10万円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

④中間前払い	工事にあつては、500万円以上で工期が100日以上のものに限り10分の2の範囲内で契約することができる。	
⑤部分払い	中間前払い金の支出がある場合	1回
	中間前払い金の支出がない場合	2回

いずれも既済部分の10分の9を限度とする。

9 共通仕様書

この工事の履行に当たっては、特段の定めがある場合を除き、宮城県共通仕様書を準用するものとする。

10 契約書の様式

契約にあたっては、大和町が定める工事請負契約書とする。
ただし、特に様式を指定する場合を除く。

11 質疑応答

設計図書その他に質疑がある場合は、全て書面にて行うものとする。

様式は、大和町ホームページ ⇒ 入札・契約情報 ⇒ 入札・契約各種ダウンロード
⇒ 「現場説明書に対する質問書」 とする。

12 契約後の提出書類

落札者は本契約締結後、速やかに必要な書類を提出すること。

イ 着手届及び工事工程表

ロ 現場代理人及び主任技術者等の通知

ハ 施工計画書

13 官公署への手続き

工事に関する官公署への手続きは全て請負業者が行い、その費用は請負者が負担する。

14 技術者の選任

本工事に関し、必要な技術者の選任を行い、速やかに届けること。

技術者の配置その他が法令に違反した場合は契約を取消すことがある。

15 一括下請負の禁止

本工事に関し、一括下請負を禁止する。

違反した場合は、関係法令に基づき処分の対象とする。

16 指定部分の下請の禁止

工事の主たる部分又は他の部分から独立して機能を発揮する工作物の工事の一括下請負を禁止する。

次の部分の下請負をさせてはならない。

下請負禁止指定部分

--

17 一部下請負の承認

この工事の一部を下請負とする場合は、町長の承認を受けなければならない。

その場合にあっては、次の書類を提出しなければならない。

①一部下請負通知書（承認願い）

②下請負人指導責任者届

③下請負契約（請）書（写）

18 CORINS登録について

請負金額500万円以上の工事にあつてはCORINSへの登録を行うこと。

登録後は速やかに写しを提出すること。

19 建設退職金共済制度について

中小企業退職金共済法に基づき、建退協に加入していることを確認するため掛金領収書を提出すること。

20 現場から排出される建設資材廃棄物及びリサイクルについて

工事現場から発生する全ての廃棄物等は法令に基づき適正に処理すること。

①契約に当っては、処分についての説明書を提出すること。

②産業廃棄物を運搬・処分する場合は許可を受けた者であること。

③処分後はマニフェストを提示し、全量の確認を受けること。

21 入札注意事項

- ①本工事を発注するに当って、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に違反し、工事契約の相手方として不適切であるときは、契約を破棄するとともに、関係法令に基づき処分の対象とする。入札の業務を妨害した場合も同様とする。
- ②入札に当たっては、入札書に記載された金額の積算内訳を求めているので、入札書に内訳書を同封のこと。（様式は自由であるが、入札書に入る枚数とする。）
- ③積算内訳書は数量・単価を明示すること。数量・単価が明示できないものは内訳を添付すること。金額を丸める場合は、端数処理に留め、安易な値引き等を行うことなく実行できる内容で計上すること。
- ④添付された内訳書が上記内容を満たしていない場合や疑義を生じた場合は、無効とすることもある。また、今後の評価に影響する場合もある。

22 請求書様式

- ①本町の請求書はA 5サイズを基本としている。
- ②様式は本町ホームページからダウンロードするか、各担当課等に請求書を請求すること。
- ③A 5サイズの請求書による請求ができない場合は、各担当課等の担当者に協議すること。

— 特 記 仕 様 書 —

令和8年8月1日以降公告案件から適用

施 工 条 件 明 示 書

工事番号	橋梁補2号	工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		事務所名	大和町				
項 目		条 件	内 容			施 工 方 法	備 考			
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。								
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置										
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」		☐	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)							
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)		☐	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。							
(3) 上記以外		☒	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手							
		上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html								
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置										
		建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。								
4 積算基準及び設計単価の適用期日										
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		☐ ある	☒ ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。						
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更		☐ ある	☒ ない	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要す工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載することができる。						
5 工程関係										
(1) 関連工事による施工時期の調整		☐ ある	☒ ない							
(2) 施工時期による制限		☒ ある	☐ ない	河川管理者との協議による		監督員と協議すること				
(3) 関係機関等との協議の未成立		☒ ある	☐ ない	河川管理者との協議による		監督員と協議すること				
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		☒ ある	☐ ない	河川管理者との協議による		監督員と協議すること				
6 公害対策関係										
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		☐ ある	☒ ない							
7 安全対策関係										
(1) 交通安全施設等の指定		☒ ある	☐ ない	警察署との協議による。		監督員と協議すること				
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限		☐ ある	☒ ない							
8 排水工関係										
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		☐ ある	☒ ない							
9 建設副産物対策関係(建設発生土)										
(1) 建設発生土の処理・処分について		本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。								
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考	
				名称	所在地					
(2) 建設発生土	処理・処分	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分		
10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)										
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。								
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間		
						工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。				
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	☒ ある	☐ ない	東北黒沢建設工業㈱	大和町鶴巣	中間処理・再生資源化	15.8 km	時 分 ~ 時 分	
		アスファルト塊	☒ ある	☐ ない	東北黒沢建設工業㈱	大和町鶴巣	中間処理・再生資源化	15.8 km	時 分 ~ 時 分	
		建設発生木材	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分	
		建設汚泥	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分	
		その他	☒ ある	☐ ない	細倉金属工業㈱	宮城県栗原市		km	時 分 ~ 時 分	
(3) 再生材の利用		☒ ある	☐ ない	種類・数量		再生As安定処理、再生密粒度As20F				

11 現場環境改善			
(1)現場環境改善費(率計上)について	☐ ある	☒ ない	本工事は、現場環境改善費(率計上)を計上している工事である。標準積算基準書に記載している内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。
(2)避暑(熱中症対策)・避寒対策費について			避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上)実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、土木部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。
(3)快適トイレの設置費について			受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(営繕費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準」(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。
12 品質証明			
(1)品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象	☐ ある	☒ ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。
(2)施工プロセス品質確認チェックリストの対象	☐ ある	☒ ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。
13 標準的な設計図書による発注方式	☐ ある	☒ ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。
14 資材関係			
(1)生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。
(2)購入土			購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。
(3)宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。	必須		1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。
	☐ ある	☒ ない	2.盛土材、埋め戻し材
	☐ ある	☒ ない	3.その他()
(4)県内産製品の使用	☐ ある	☒ ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html
(5)現場吹付法枠工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。
15 設計変更の手続き			
(1)設計変更の手続きについて			設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産業>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】
(2)中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更			1. 本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材(以下、「調達検討資材」)の調達に必要となる経費(以下、「別途調達経費」)について、設計変更を行う対象工事である。 2. 調達検討資材については、受発注者による協議により決定するものとする。 3. 受注者は、調達検討資材について別途調達経費が必要となる場合には、事前に監督職員と協議するものとする。ただし、迅速な対応が求められる場合には、口頭、ファクシミリ、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。 なお、別途調達経費が必要となる場合とは、以下を想定している。 ① 調達検討資材の代替資材を調達した場合 ② 調達検討資材の流通経路を直視して調達した場合 ③ 調達検討資材を通常よりも高額な価格で調達した場合 4. 受注者は、本工事で使用した調達検討資材すべての証明書類(実際の取引伝票等)を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。
16 その他			
(1)舗装の下請制限について	☐ ある	☒ ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。
(2)「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無	☐ ある	☒ ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。
(3)三者会議の対象の有無	☐ ある	☒ ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。
(4)貸与資料の有無	☒ ある	☐ ない	本仕様書によるもののほか、工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(設計報告書)
(5)発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	☒ ある	☐ ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。
(6)法定外の労災保険の付保について			本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。
(7)熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	☐ ある	☒ ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。
(8)盛土規制法について			本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件		内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無			
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	☐ 対象	☒ 対象外	1. 対象工事の場合、活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。「(簡易型(施工計画型))」、「標準型」、「高度型」の場合) なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。
(2)実施された技術についての費用計上(設計変更)	☐ 対象	☒ 対象外	設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお、(1)が対象外の場合は、当該項目も対象外となる。
18 業務効率化			
(1)工事情報共有システムの活用	☐ 対象	☒ 対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「工事情報共有システム事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事における工事情報共有システムの実施要領」及び「土木工事における工事情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	☐ あり	☒ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進	本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)		
19 週休2日工事の適用の有無			
(1)週休2日工事	☒ 対象	☐ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、大和町「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)。(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場 ☐ 閉所型	☐ 交替制	実施困難工事の理由 (例) ・応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり、週休2日の確保が困難なため
(3)週休2日工事の区分	当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。		
20 女性活躍推進モデル工事の適用の有無			
(1)女性活躍推進モデル工事	実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進モデル工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。		
21 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	☐ 対象	☒ 対象外	実施に当たっては、発注者から工事打合せ簿により、「下請承認事務簡素化モデル工事」である旨を別途指示するものとする。

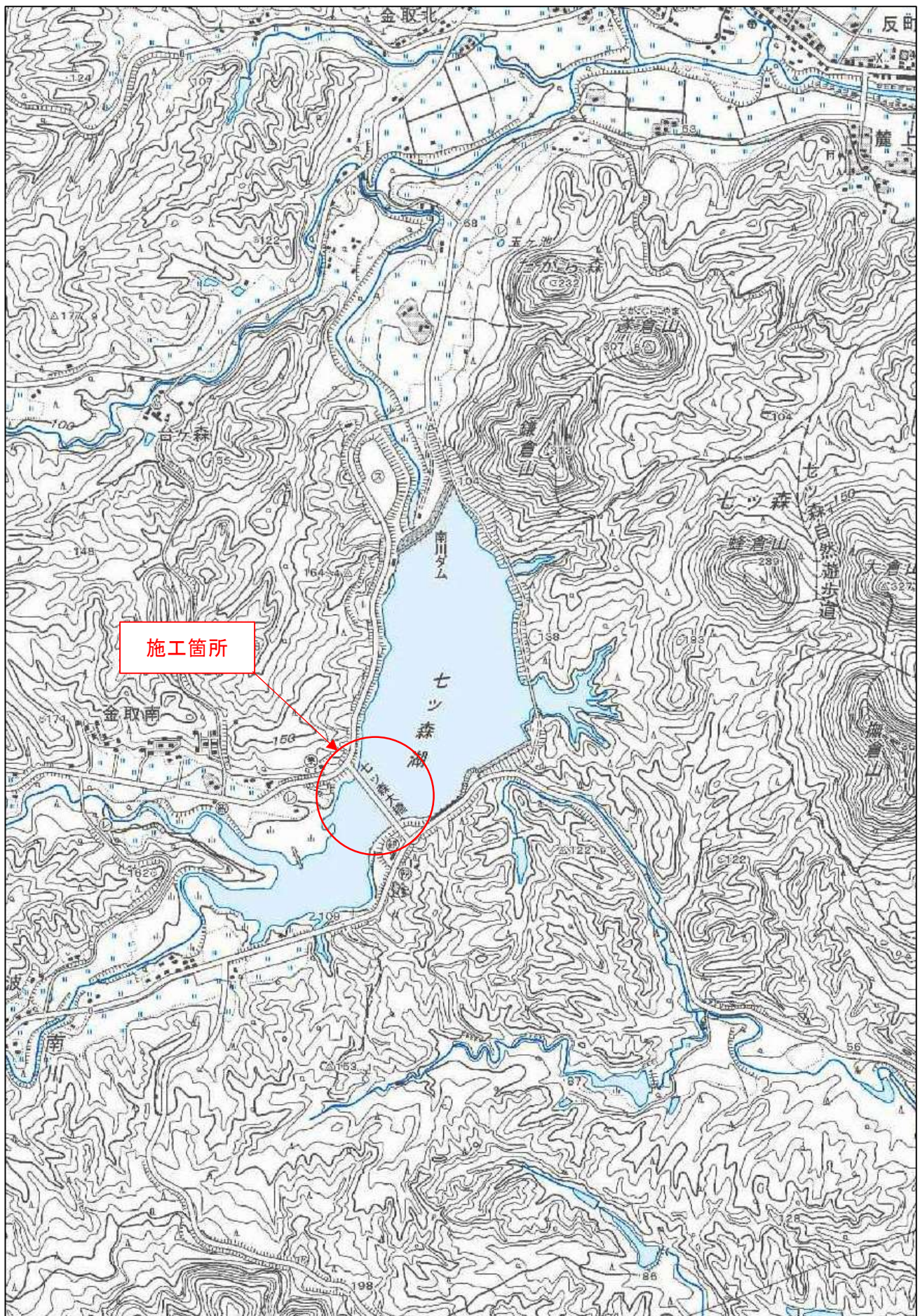
東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
22 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。))について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。	
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。	
23 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。 受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
24 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	○ある	●ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実施に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○)、□□地区(施工箇所○○)(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。 本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
25 その他				
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。 ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。	
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	○ある	●ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1	

特記事項

1 基本事項	内 容	施工方法(注意事項)	確認欄
(1) 施工計画書について	施工計画書については、監督員及び副監督員並びに監督補助員の日程を調整し、読み合わせを実施してから現場に着手すること。	監督職員及び副監督職員と調整を行い施工すること。(2名体制で打合わせ及び立会を実施すること。)	読み合わせ日 R / / 完了時 ☐
(2) 事業区分	「道路メンテ補助」を活用している工事である。	※補助事業や起債事業の場合は、会計検査の対象となるので、工事完了後のアフターフォローも行うこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(3) 特記仕様書について	本特記事項も設計図書の一部である為、現場代理人は熟読し、内容を理解した上で施工計画書の作成や現場着手に望むこと。	是正指示にも従わず、本特記事項が遵守できない場合は、粗雑工事扱いとなりうるので注意すること。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(4) 道路の通行制限について	現場着手にあたり、大和警察署及び黒川消防署へ下記の書類を提出し、許可後、その写しを両方を合わせて提出すること。また、通行止めて行う場合は、区長の同意書ももらうこと。 1):大和警察署 「道路使用許可申請書」 2):黒川消防署 「道路工事届」	工事打合せ簿にて提出すること。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(5) 完成写真について	工事写真については、国土交通省「写真管理基準(案)」に基づいて撮影するものとし、特に完成写真は、晴天時に着工前と完成時の対比が可能で、明瞭な写真を撮影すること。	完成写真(2部)は良質な紙とし、明瞭であること。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(6) 書類等について	提出書類は遅延なく提出すること。	まとめて提出しないこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
2 積算等	内 容	施工方法(注意事項)	確認欄
(1) 主たる工種	橋梁保全工事		
(2) 施工地域区分	一般交通影響有(2-1)		
(3) 仮設工(交通誘導員)	施工箇所に2名/日を配置することを想定し、積算している。 (※自社で必要とする人数を計上すること。)	休憩・休息時間における交通誘導が必要 有り(1名) ■ 無し ☐	着手前 ☐ 完了時 ☐
(4) 週休2日工事の実施	発注時においては、補正係数無しで積算しており、施工計画書を作成する前に「通期の週休2日」、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」のいずれに組み込むか発注者より協議するものとする。 協議に基づき、取り組みに達成した場合は、変更積算時に達成した区分に応じた補正係数を乗じて変更するものとする。 なお、施工計画書には選択した週休2日の区分と現場事務所の設置場所等を記載すること。	大和町「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。	着手前 ☐ 完了時 ☐
2 現場条件等	内 容	施工方法(注意事項)	確認欄
(1) 設計図書と現地調査の相違	着手前調査において、本設計書と現場にて相違点が確認された場合は、直ちに監督職員に工事請負契約書第19条に基づく調査(照査)結果を報告すること。	打合せ簿にて監督員と協議を行うこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(2) 工事の周知等	工事着手後速やかに、現地に工事予告看板を設置するとともに、近隣住民へ工事案内文書等を配布するなど工事の周知に努めること。 また、現場内に第三者が侵入しないよう、施工区域を明確にし、安全対策を徹底すること。	工事案内等を配布する際は、打合せ簿にて監督員に確認を取ってから配布すること。 (※事前にメール等でも可)	着手前 ☐ 完了時 ☐
(3) 苦情・要望等	住民からの苦情・要望があった場合には、速やかに監督職員に報告し、対応等について監督職員の指示を受けること。	監督員と打合せを行うこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(4) 過積載の防止	ダンプトラック等で資材を運搬する際、過積載防止対策についての計画を施工計画書に記載すること(運転する車輛の主要諸元、ナンバー、過積載防止についての具体的な内容等)。	写真等の撮影も忘れないこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(5) 施工について	施工に当り、特に出来栄等を重視するとともに、経済性や施工性に優れた手順、工法等の工夫に務めること。なお、図面等に注記事項が記載されている場合もあるので、確認すること。	出来栄が悪い場合、再施工(改造)を請求することもあるので、注意すること。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(6) 塗装色について	塗装色は施工前に監督員と打合せの上、承諾を得ること。	監督員と打合せを行うこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
3 変更及び検査等	内 容	施工方法(注意事項)	確認欄
(1) 設計変更について	宮城県土木部が公表している「工事請負契約における設計変更ガイドライン」に基づき、実施するものとする。※書面にて指示・協議を行っていないものは変更の対象外とする。	監督員及び副監督員が同席の上で協議・打合せを行うこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(2) 変更資料について	変更資料においては、当初設計内容と比較した形式で、図面及び数量計算書をそれぞれ一式作成し監督員へ提出すること。 なお、変更の手続きにも日数を要するので、工期間近になっての提出を行わないよう、日頃から書類の整理は行って置くこと。	変更図面及び変更数量計算書の作成方法は監督員又は副監督員より指示をもらうこと。	着手前 ☐ 完了時 ☐
(3) 検査について	原則として、工期内に検査を行うこととする。	事前に監督員及び副監督員の現場及び書類確認(検査)を受けてから完成届を提出すること。	着手前 ☐ 完了時 ☐
4 その他	内 容	施工方法(注意事項)	確認欄
(1) 施設台帳について	受注者は、工事完了時に橋梁台帳(橋梁一般図)を更新し、監督員に提出すること。	監督職員の指示による。	着手前 ☐ 完了時 ☐

位置図



設計内訳書（本01）

工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	13				単 1号
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:11cm	m2	38				単 2号
上層路盤	路盤材種別:再生瀝青安定処理材(40), 仕上り厚:60mm	m2	38				単 3号
表層	材料種別:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格:再生密粒度/スコン20F, 舗装厚:50mm, 平均幅員:3.0m超	m2	38				単 4号
殻運搬	殻種別:アスファルト殻	m3	4				単 5号
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	4				単 6号
橋梁付属物工		式	1				
伸縮継手工		式	1				
鋼製伸縮継手補修	伸縮装置補修:補修普通2車線	m	16				単 7号
橋梁補修工		式	1				

- 1 -

設計内訳書（本01）

工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁地覆補修工		式	1				
地覆目地補修		m	8				単 8号
ひび割れ補修工		式	1				
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:93.5m, 材料種別:可とう性 [※] 珪樹脂	構造物	1				単 9号
断面修復工		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.1m3未満, 材料種別:ポリアセリトモルタル, 鉄筋レン・鉄筋防錆処理:有り	構造物	1				単 10号
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		m3	0.08				単 11号
コンクリート殻処分(断面修復工)		m3	0.08				単 12号
支承補修工		式	1				
沓座モルタル		m3	0.2				単 13号
表面含浸工		式	1				
下地処理		m2	680				単 14号
含浸材塗布	仕様:シン系	m2	680				単 15号

- 2 -

設計内訳書（本01）

工事名	令和8年度橋梁補修工事（七ツ森大橋）				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場塗装工							
		式	1				
橋梁塗装工							
		式	1				
塗膜除去	材料規格:水系, 塗布量:0.5kg/m2, 塗布回数:2回						単 16号
		m2	77				
素地調整	素地調整種類:1種ポリ(ガラス)処理						単 17号
		m2	77				
下塗	塗装種別:有機シンリッチペイント(1層) スプレー, 塗装箇所:有機シンリッチペイント, 塗装回数:1回						単 18号
		m2	77				
下塗	塗装種別:弱溶剤形変性不飽和樹脂塗料(2層) スプレー, 塗装箇所:弱溶剤不飽和樹脂塗料, 塗装回数:2回						単 19号
		m2	77				
中塗	塗装種別:弱溶剤形不飽和樹脂塗料用 スプレー 淡彩, 塗装箇所:弱溶剤不飽和樹脂塗料, 塗装回数:1回						単 20号
		m2	77				
上塗	塗装種別:弱溶剤形不飽和樹脂塗料 スプレー 淡彩, 塗装箇所:弱溶剤不飽和樹脂塗料, 塗装回数:1回						単 21号
		m2	77				
現場発生材運搬	種類:汚泥・鉱さい						単 22号
		台	1				
現場発生材処分	種類:汚泥・鉱さい						単 23号
		t	3				
仮設工							
		式	1				
防塵対策工							
		式	1				
環境対策資機材							内 1号
		式	1				

- 3 -

設計内訳書（本01）

工事名	令和8年度橋梁補修工事（七ツ森大橋）				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
足場工							
		式	1				
吊足場 (地覆部)	足場種類:タイプE						単 24号
		m2	450				
吊足場 (橋脚部)	足場種類:タイプF						単 25号
		m2	30				
単管足場 (A1・A2)							単 26号
		掛m2	60				
プラスチック養生シート (橋台部)	箇所:単管足場(A1・A2)						単 27号
		m2	35				
塗膜剥離剤工用養生シート (橋台部)	箇所:単管足場(A1・A2)						単 28号
		m2	71				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 29号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
安全費							
		式	1				
鉛等呼吸用保護具等費用							内 2号
		式	1				

- 4 -

設計内訳書（本01）

工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
技術管理費							
		式	1				
塗膜剥離試験 (含有量試験・溶出量試験含)							内 3号
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

一式当り内訳書

単価使用年月	2026.09
歩掛適用年月	2026.09
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 1号	環境対策資機材						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減 摘要
	環境対策資機材		式	1			単 50号
	合計						

一式当り内訳書

単価使用年月	2026.09
歩掛適用年月	2026.09
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 2号	鉛等呼吸用保護具等費用						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減 摘要
	鉛等呼吸用保護具等費用		式	1			単 60号
	合計						

一式当り内訳書

単価使用年月	2026.09
歩掛適用年月	2026.09
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 3号	塗膜剥離試験						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減 摘要
	塗膜剥離試験		式	1			
	合計						

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09			
						歩掛適用年月	2026. 09			
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0			
単 1号	舗装版切断		舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下		単位	m	単位数量	10	単価	
名 称 ・ 規 格			条 件		単位	数量	単価	金額	摘 要	
舗装版切断			アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用							
					m	10				
合 計										
単 価									円/m	

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 2号	舗装版破砕	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:11cm	単位	m2	単位数量	10	単価	
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要	
舗装版破砕		アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用						
			m2	10				
合 計								
単 価							円／m2	

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月		2026. 09	
						歩掛適用年月		2026. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 3号	上層路盤	路盤材種類:再生瀝青安定処理材(40), 仕上り厚:60mm	単位	m2	単位数量	1		単価	
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金 額		摘 要	
上層路盤(車道・路肩部)		再生瀝青安定処理材(40), 3. 0m超, 60mm, プライムコート PK-3, 全ての費用							
			m2	1					
合 計									
単 価								円／m2	

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09		
						歩掛適用年月	2026. 09		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 4号	表層	材料種類:各種(2. 30以上2. 40t/㎡未満), 材料規格:再生密粒度アスコン20F, 舗装厚:50mm, 平均幅員:3. 0m超	単位	m2	単位数量	1	単価		
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要		
表層(車道・路肩部)		3. 0m超, 50mm, 各種(2. 30以上2. 40t/㎡未満), タックコート PK-4, 全ての費用							
			m2	1					
合 計									
単 価							円/㎡		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09		
						歩掛適用年月	2026. 09		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 5号	殻運搬	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
殻運搬		舗装版破碎, 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 22. 0km以下, 全ての費用							
			m3	1					
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09		
						歩掛適用年月	2026. 09		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 6号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価		
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要		
処分費 (m3)		無					単 30号		
			m3	1					
合 計									
単 価							円／m3		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 7号	鋼製伸縮継手補修	伸縮装置補修: 補修普通2車線	単位	m	単位数量	16. 1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
伸縮装置取替工							単 31号	
			m	16. 1				
地覆ｼｮｲﾝﾄ設置工							単 32号	
			箇所	6				
地覆部ｼｰﾙ工							単 33号	
			箇所	6				
排水ｺﾑﾝ管設置工							単 34号	
			箇所	4				
伸縮装置 両側誘導板装着製品								
			m	13. 1				
伸縮装置 歩道専用型								
			m	2. 9				
鉄筋		SD345 D16～25, 全ての費用						
			t	0. 1				
差筋ｱﾝｶｰ D16 L=260								
			本	264				
超速硬ｺﾝｸﾘｰﾄ								
			m3	2. 9				
橋梁用伸縮装置 ｼｰﾙ材 シリコン系 プﾗｲﾏｰ含む								
			L	27. 4				
橋梁用伸縮装置 ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ 材 ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ								
			L	44. 8				
地覆ｼｮｲﾝﾄ (YC-A200-WG対応型)								
			箇所	4				

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 7号	鋼製伸縮継手補修	伸縮装置補修: 補修普通2車線	単位	m	単位数量	16. 1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
地覆シート (YC-A200対応型)								
			箇所	2				
端部ゴム管 25A×1500								
			本	4				
排水ゴム 25A×3000 固定金具含む								
			組	4				
積込(コンクリート殻)		全ての費用						
			m3	2. 9				
スラップ ヘビークーH1								
			t	5. 23				
合計								
単価							円/㎡	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 8号	地覆目地補修		単位	m	単位数量	7. 8	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
シール材								
			m	7. 8				
シール材(材料費)								
			L	15. 4				
合計								
単価							円/㎡	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 9号	低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:93. 5m, 材料種類:可とう性ポリア樹脂	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		25m以上, 93. 5m, 2. 9kg, 15. 3kg, 375個					単 35号	
			構造物	1				
合計								
単価							円/構造物	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 10号	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0. 1m3未満, 材料種類:ポ`リマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理: 有り	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0. 1m3未満, 0. 08m3					単 36号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 11号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		無し, 16. 5km以下, 良好					単 37号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 12号	コンクリート殻処分(断面修復工)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無					単 38号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 13号	沓座モルタル		単位	m3	単位数量	0. 2	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
沓座コンクリートはつり (支承直下部以外)								
			m3	0. 2				
コンクリート削孔(電動ハンマドリル)								
			孔	32				
型枠(沓座拡幅工)								
			m2	1				
鉄筋(沓座拡幅工)		SD345 D13, 全ての費用						
			t	0. 04				
アンカー		25mm以下, 下方向						
			本	32				
コンクリートアンカー M12×80								
			本	32				
無収縮モルタル工							単 39号	
			m3	0. 2				
無収縮剤 セメント系プレミックス 標準混和量1875kg								
			kg	281. 3				
設備運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 18. 5km以下, 全ての費用						
			m3	0. 2				
処分費(m3)		無					単 38号	
			m3	0. 2				
合計								
単価							円/㎡	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 14号	下地処理		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下地処理(表面含浸)		無し, 無し, 無					単 40号	
			m2	1				
合計								
単価							円/㎡	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 15号	含浸材塗布	仕様: シン系	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
含浸材塗布		無し, 無し, 無, 表面含浸材(kg), 0. 2kg					単 41号	
			m2	1				
合計								
単価							円/㎡	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 16号	塗膜除去	材料規格:水系、塗布量:0. 5kg/m2、塗布回数:2回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗膜剥離剤塗布・塗膜除去		無し、無し、鈹桁構造・箱桁構造、0. 5kg/m2	m2	2			単 42号	
廃材の回収・横込		無し、無し	m2	2			単 43号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 17号	素地調整	素地調整種類:1種/レン(ﾌﾟﾗｽﾄ処理)	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		素地調整、箱桁構造の密閉部、無し、無し、1種/レン(ﾌﾟﾗｽﾄ処理)、有り	m2	1			単 44号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 18号	下塗	塗装種別:有機ｼﾝｸﾞｸﾗｯﾁﾍﾞｲﾝﾄ(1層)ｽﾌﾟﾚｰ、塗装箇所:有機ｼﾝｸﾞｸﾗｯﾁﾍﾞｲﾝﾄ、塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		下塗り、箱桁構造の密閉部、無し、無し、有機ｼﾝｸﾞｸﾗｯﾁﾍﾞｲﾝﾄ(1層)ｽﾌﾟﾚｰ	m2	1			単 45号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 19号	下塗	塗装種別:弱溶剤形変性ﾎﾞｰｷﾝ樹脂塗料(2層)ｽﾌﾟﾚｰ、塗装箇所:有機ｼﾝｸﾞｸﾗｯﾁﾍﾞｲﾝﾄ、塗装回数:2回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		下塗り、箱桁構造の密閉部、無し、無し、弱溶剤形変性ﾎﾞｰｷﾝ(2層)ｽﾌﾟﾚｰ	m2	1			単 46号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 20号	中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 スプレー 淡彩, 塗装箇所:弱溶剤ふっ素樹脂塗料, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		中塗り, 箱桁構造の密閉部, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 スプレー, 淡彩	m2	1			単 47号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 21号	上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 淡彩, 塗装箇所:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		上塗り, 箱桁構造の密閉部, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー, 淡彩	m2	1			単 48号	
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 22号	現場発生材運搬	種類:汚泥・鉞さい	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特別管理産業廃棄物運搬 鉛含有塗膜屑・汚泥			台	1				
合計								
単価							円/台	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 23号	現場発生材処分	種類:汚泥・鉞さい	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(t)		無	t	1			単 49号	
合計								
単価							円/t	

1 次单価表

単 24号	吊足場	足場種類:タイ'E	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
足場・防護		シート, 2回, 1.0月を超え2.0月以下						
			m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次单価表

[illegible]

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09		
						歩掛適用年月	2026. 09		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 26号	単管足場		単位	掛m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
足場工		単管足場, 必要, 標準(1. 0)					単 56号		
			掛m2	1					
合計							円／掛m2		
単価									

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 27号	ﾌﾞﾗｽﾄ用養生ｼｰﾄ	箇所: 単管足場 (A1・A2)	単位	m2	単位数量	1	単価	
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要	
ﾌﾞﾗｽﾄ養生ｼｰﾄ工							単 57号	
			m2	1				
合 計								
単 価							円／m2	

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月		2026. 09		
						歩掛適用年月		2026. 09		
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0		
単 28号	塗膜剥離剤工用養生シート		箇所: 単管足場 (A1・A2)		単位	m2	単位数量	1	単価	
名 称 ・ 規 格			条 件		単位	数量	単価	金額	摘 要	
剥離材工用養生シート工									単 58号	
					m2	1				
合 計										
									円／m2	
単 価										

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2026. 09		
						歩掛適用年月	2026. 09		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 29号	交通誘導警備員			単位	人 日	単位数量	1	単価	
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金 額		摘 要	
交通誘導警備員B								単 59号	
			人 日						
合 計									
単 価								円／人 日	

2次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2026. 09				
						歩掛適用年月	2026. 09				
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0				
単 30号	処分費 (m3)		無		単位	m3	単位数量	100		単価	
名称・規格			条件		単位	数量	単価	金額		摘要	
処分費 アスファルト舗											
					m3	100					
合 計											
単 価										円／m3	

2次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2026. 09		
						歩掛適用年月		2026. 09		
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0		
単 31号	伸縮装置取替工			単位	m	単位数量	3. 6		単価	
名 称 ・ 規 格			条 件		単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう世話役										
					人					
特殊作業員										
					人					
普通作業員										
					人					
諸雑費										
					式	1				
コンクリートカッタ〔手動式・湿式〕 切削深10cm級 プレート径 φ 30cm										
					日					
空気圧縮機〔可搬式・エンジン駆動〕 スクエア型 吐出量5. 0m3/min										
					日					
さく岩機(コンクリートブレーカ) 30kg級										
					日					
さく岩機(ビックハンマ) 各種										
					日					
ガス切断機 (アセチレン、酸素、火口、ホース等を含む)										
					式	1				
発動発電機〔ガソリンエンジン駆動〕 2kVA										
					日					
電気溶接機〔半自動アーク溶接機〕 350A										
					日					
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38～40mm										
					日					

2次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2026. 09		
						歩掛適用年月	2026. 09		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 31号	伸縮装置取替工		単位	m	単位数量	3. 6	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
コンクリートパンプ用ロータ[高周波・インパルス] 振動部外径 φ 40mm									
			日						
クレーン装置付トラック 4t 2. 9t 吊り									
			台・日						
ダンプトラック 2t									
			台・日						
ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジャブ型] 25t 吊									
			日						
諸雑費(その他機械)(率)									
			式	1					
ガソリン レギュラー			L	30					
軽油			L	60					
諸雑費(その他材料)(率)									
			式	1					
合計									
単価							円／m		

2次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2026. 09	
						歩掛適用年月		2026. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 32号	地覆ｼﾞｵｲﾝﾄ設置工		単位	箇所	単位数量	3	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋りょう世話役									
			人						
特殊作業員									
			人						
普通作業員									
			人						
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動] ｽｸｴｰ型 吐出量5. 0m3/min									
			日						
さく岩機(ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ) 30kg級									
			日						
さく岩機(ﾋｯｸｳﾊﾝﾏ) 各種									
			日						
ｶﾞｽ切断機 地覆ｼﾞｵｲﾝﾄ設置工 (ｱセﾚﾝ, 酸素, 火口, ｵｰｽ等を含む)									
			式	1					
諸雑費(その他機械)(率)									
			式	1					
諸雑費									
			式	1					
軽油									
			L	20					
合計									
単価							円／箇所		

2 次单価表

單價使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

単 34号	排水コック管設置工		単位	箇所	単位数量	4	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
諸雑費(その他材料)(率)								
			式	1				
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA								
			日					
さく岩機(ピッケルハンマ) 各種								
			日					
諸雑費								
			式	1				
合計								
単価							円／箇所	

2 次单価表

單價使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

単 36号	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3未満, 0. 08m3	単位	構造物	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人				
特殊作業員			人				
普通作業員			人				
材料費 ポ リマーセメントモルタル			m3	0. 094			
諸雑費(率+まるめ)			式	1			
合計							
単価							円／構造物

單価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

[illegible]

單價使用年月	2026.09
步掛適用年月	2026.09
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

単 38号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻(無筋)								
			m3	100				
合計								
単価							円/m3	

2 次单価表

單僱使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

[illegible]

2 次单価表

單價使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

単 40号	下地処理(表面含浸)	無し,無し,無し	単位	m2	単位数量	1	単価	
			名称・規格		条件	単位	数量	単価
表面含浸工 下地処理 高所作業車無 制約無 昼間								
			m2	1				
合計							円/m2	
単価								

2 次单価表

單僱使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

単 41号	含浸材塗布	無し, 無し, 無し, 表面含浸材 (kg), 0. 2kg	単位	m2	単位数量	1	単価	
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表面含浸工 含浸材塗布		高所作業車無し 制約無し 昼間						
			m2	1				
表面含浸材		ｼﾝﾌﾟﾙ系表面含浸材						
			kg	0. 2				
合計								
単価							円/m2	

2 次单価表

2 次単価表						単価使用年月		2026. 09	
						歩掛適用年月		2026. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 42号	塗膜剥離剤塗布・塗膜除去	無し, 無し, 鈹桁構造・箱桁構造, 0. 5kg/m2	単位	m2	単位数量	1		単価	
名称・規格			条件	単位	数量	単価		金額	摘要
塗膜除去工 塗膜剥離剤塗布・除去 鈹桁構造・箱桁構造 制約無し 昼間									
			m2	1					
塗膜剥離剤 パイロシ									
			kg	0. 535					
合計									
単価									
									円/m2

2 次单価表

2 次単価表

						単価使用年月		2026. 09		
						歩掛適用年月		2026. 09		
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0		
単 43号	廃材の回収・積込		無し、無し		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格			条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
塗膜除去工 廃材の回収・積込 制約無 昼間										
					m2	1				
合計										
単価									円/m2	

2 次单価表

[illegible]

2次単価表

						単価使用年月	2026.09	
						歩掛適用年月	2026.09	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 45号	塗替塗装	下塗り,箱桁構造の密閉部,無し,無し,有機シンクリッチベイト(1層)スプレー	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗り 昼 無 有機シンクリッチ(1層) スプレー			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m2	

2次単価表

						単価使用年月	2026.09	
						歩掛適用年月	2026.09	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 46号	塗替塗装	下塗り,箱桁構造の密閉部,無し,無し,弱溶剤形変性ポキシ(2層)スプレー	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗り 昼 無 弱溶剤形変性ポキシ(2層) スプレー			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m2	

2次単価表

						単価使用年月	2026.09	
						歩掛適用年月	2026.09	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 47号	塗替塗装	中塗り,箱桁構造の密閉部,無し,無し,弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 スプレー,淡彩	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 中塗り 昼 無 弱溶剤形ふっ素用スプレー淡彩			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m2	

2次単価表

						単価使用年月	2026.09	
						歩掛適用年月	2026.09	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 48号	塗替塗装	上塗り,箱桁構造の密閉部,無し,無し,弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー,淡彩	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 上塗り 昼 無 弱溶剤形ふっ素スプレー淡彩			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m2	

2 次単価表

						単価使用年月		2026. 09	
						歩掛適用年月		2026. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 49号	処分費(t)	無	単位	t	単位数量	100		単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額		摘要	
処分費 鉛含有塗膜屑・汚泥			t	100					
合計									
単価								円/t	

2 次単価表

						単価使用年月		2026. 09	
						歩掛適用年月		2026. 09	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 50号	環境対策資機材		単位	式	単位数量	1		単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額		摘要	
負圧集塵装置 規格:5〜7m3/min			台・月						
負圧集塵装置用1次フィルター			枚	6					
負圧集塵装置用2次フィルター			枚	2					
負圧集塵装置用HEPAフィルター			枚	1					
吸気ダクト			m	1					
排気ダクト			m	1					
真空掃除機			台・月						
真空掃除機用1次フィルター			枚	2					
真空掃除機用2次フィルター			枚	1					
真空掃除機用HEPAフィルター			枚	1					
簡易セキュリティールム			台	1					
エアシャワー			台・月						

2 次单価表

單僱使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

[illegible]

2 次单価表

單價使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

[illegible]

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 52号	床面部シート張防護 タイプ F		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床面部シート張防護損料 タイプ F			m2・日					
橋りょう特殊工			人					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 53号	朝顔 タイプ F		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
朝顔損料 タイプ F			m2・日					
橋りょう特殊工			人					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 54号	板張防護 タイプ F		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
板張防護損料 タイプ F			m2・日					
橋りょう特殊工			人					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 55号	朝顔部シート張防護 タイプ F		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
朝顔部シート張防護損料 タイプ F			m2・日					
橋りょう特殊工			人					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 56号	足場工	単管足場, 必要, 標準(1. 0)	単位	掛m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
とび工								
			人					
普通作業員								
			人					
ラフテレンクレーン[油圧伸縮ｼﾞﾎﾞ型] 25t吊								
			日					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/掛m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 57号	ﾌﾞﾗｽﾄ養生ｼｰﾄ工		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
ﾌﾞﾗｽﾄ用養生ｼｰﾄ								
			m2	1				
合計								
単価							円/㎡	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 09	
						歩掛適用年月	2026. 09	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 58号	剥離材工用養生ｼｰﾄ工		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
剥離剤工用養生ｼｰﾄ								
			m2	1				
合計								
単価							円/㎡	

2 次单価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 59号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B								
			人					
合計								
単価							円/人日	

2 次单価表

単価使用年月	2026. 09
歩掛適用年月	2026. 09
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

[illegible]

3 次单価表

單僑使用年月	2026. 09
步掛適用年月	2026. 09
勞務調整係數	1. 000-00000 0. 0 0

単 61号	タンブトラック運転	良好	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
			人					
軽油			L	19.2				
タンブトラック[オンロード・デ・イーゼ・ル] 4t積級		機械条件:供用 持込						
			供用日					
タ付損耗費 4t積級 良好 供用日								
			供用日					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/日	

橋梁補2号
令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)

設 計 図 面
【 実 施 】

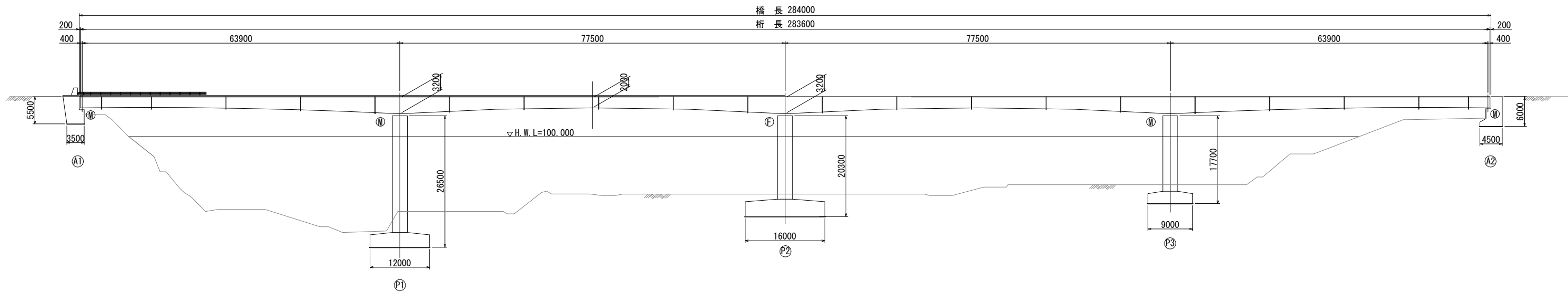
大 和 町

目 次

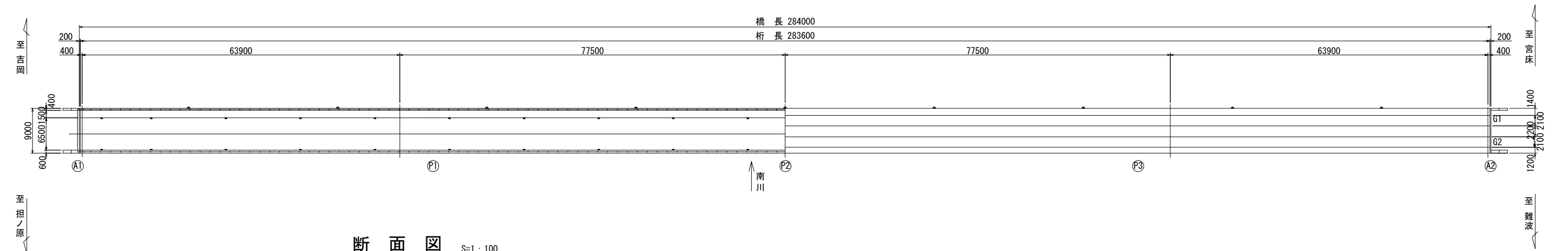
図番	枚数	図面名称	図番	枚数	図面名称
1	1	七ツ森大橋 現況一般図			
2	1	七ツ森大橋 補修一般図			
3	1	七ツ森大橋 塗替え塗装工図(その1)			
4	1	七ツ森大橋 塗替え塗装工図(その2)			
5	1	七ツ森大橋 上部工補修工図(その1)			
6	1	七ツ森大橋 上部工補修工図(その2)			
7	1	七ツ森大橋 上部工補修工図(その3)			
8	1	七ツ森大橋 地覆表面含浸工図(その1)			
9	1	七ツ森大橋 地覆表面含浸工図(その2)			
10	1	七ツ森大橋 地覆目地補修工図(その1)			
11	1	七ツ森大橋 地覆目地補修工図(その2)			
12	1	七ツ森大橋 舗装補修工図			
13	1	七ツ森大橋 下部工補修工図			
14	1	七ツ森大橋 伸縮装置取替え工図(その1)			
15	1	七ツ森大橋 伸縮装置取替え工図(その2)			
16	1	七ツ森大橋 沓座モルタル補修工図(その1)			
17	1	七ツ森大橋 沓座モルタル補修工図(その2)			
18	1	七ツ森大橋 足場工図(参考図)			
19	1	七ツ森大橋 交通規制図(参考図)			
計	19 枚				

七ツ森大橋 現況一般図

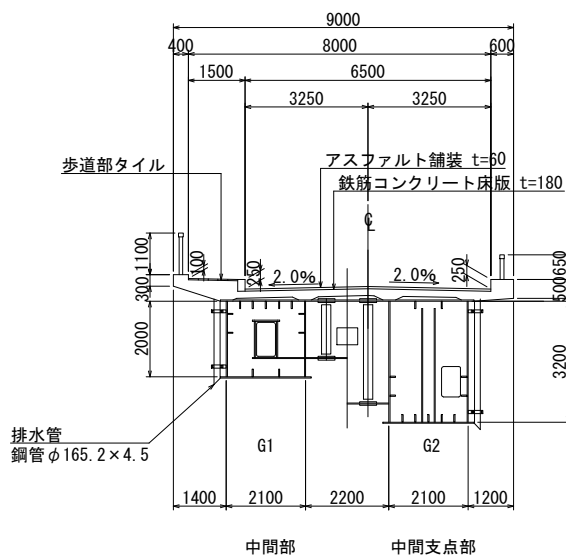
側面図 S=1 : 400



平面図 S=1 : 400



断面図 S=1 : 100



設計条件

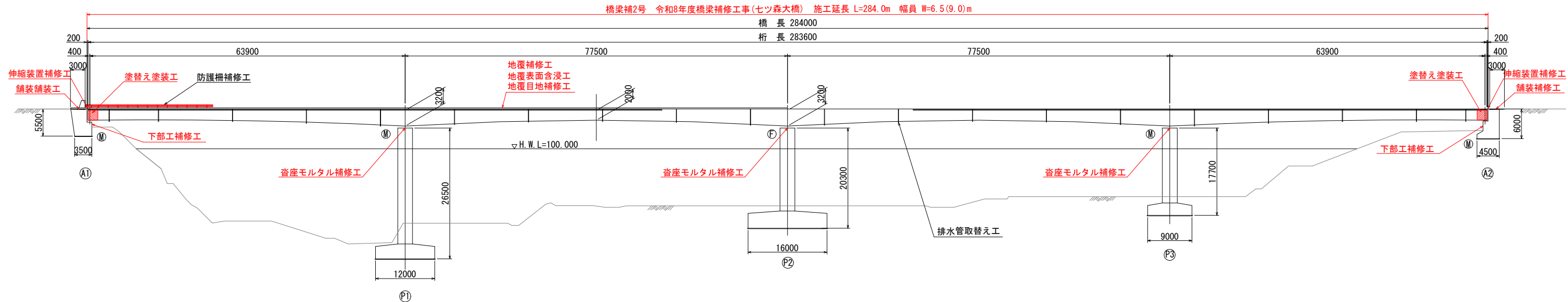
橋種	道路橋
交差条件	河川（南川）
型式	4径間連続鋼製箱桁橋
橋長	L=284.000m
支間	L=63.900+77.500+77.500+63.900m
幅員	幅員 W= 8.00m（全幅員 W=9.00m） 車道 W= 6.50m、歩道 W= 1.50m
斜角	90°
活荷重	1等橋
添架物	有り（NTT）
上部工形式	4径間連続鋼製箱桁橋
下部工形式	重力式橋台、壁式橋脚、逆T式橋台
基礎形式	直接基礎
適用示方書	昭和55年2月道路橋示方書Ⅰ共通編（1980年）
竣工年	昭和61年（1986年）

実施

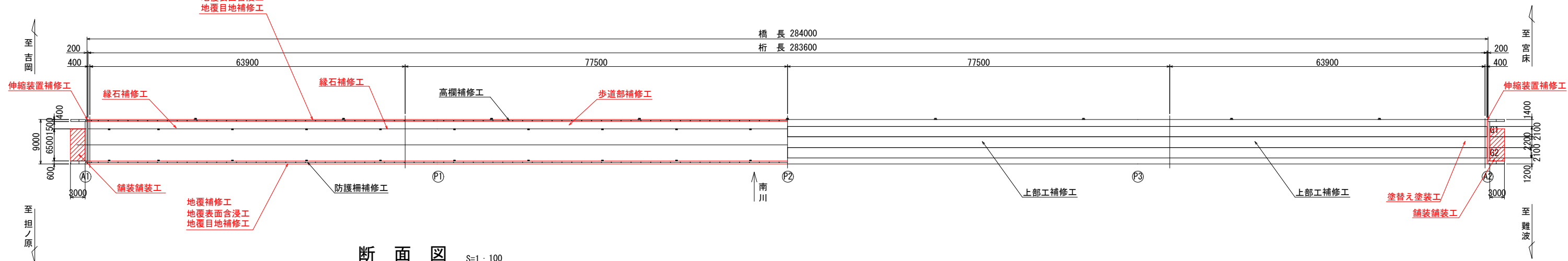
工事番号	橋梁補 2 号		
路線名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工事名	令和8年度橋梁補修工事（七ツ森大橋）		
図面名	七ツ森大橋 現況一般図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大和町	図番	1 / 19	

七ツ森大橋 補修一般図

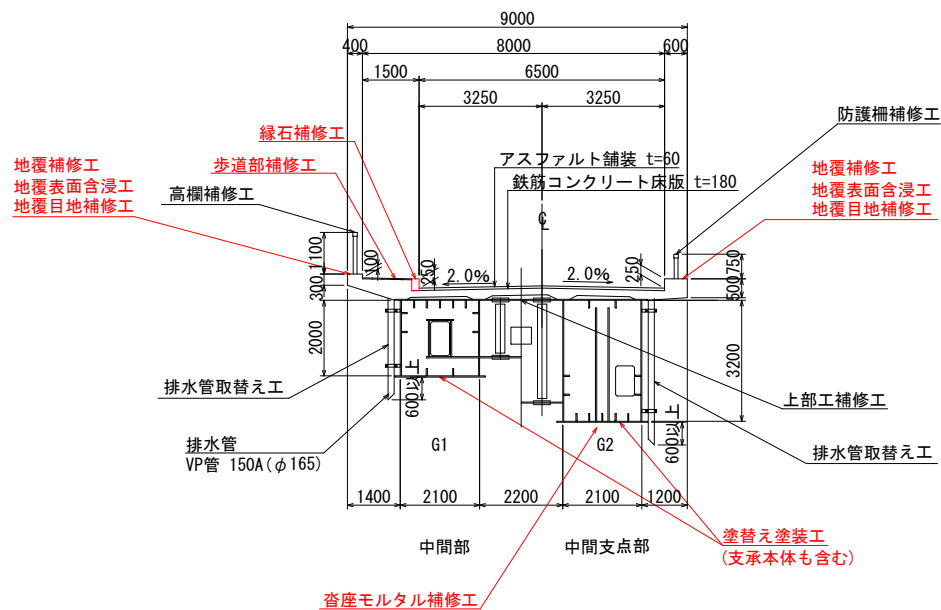
側面図 S=1:400



平面図 S=1:400



断面図 S=1:100



補修項目一覧表

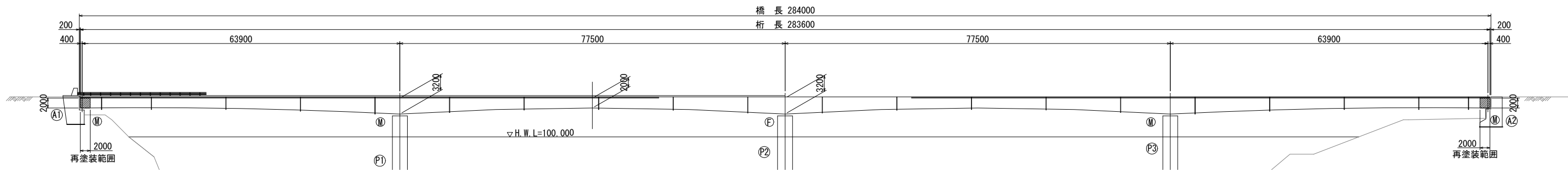
工 種	部 位	備 考
塗替え塗装工(鋼部材補修)	主桁等鋼部材および支承本体	桁端塗装(A1、A2側)
上部工補修工	床版	ひびわれ補修、断面補修、表面含浸
地覆補修工	車道側、歩道側	ひびわれ補修、断面補修
地覆表面含浸工	車道側、歩道側	
地覆目地補修工	車道側、歩道側	
舗装補修工	A1、A2外側	舗装の摺り付け
下部工補修工	A1、A2	ひびわれ補修、断面補修
高欄補修工	歩道側	
防護柵補修工	車道側	
伸縮装置補修工	A1、A2	
沓座モルタル補修工	P1、P2、P3、A2	
歩道部補修工	歩道部タイル	モルタル補修
緑石補修工(上部工補修工)	歩車道境界緑石	
排水管取替え工	全箇所	鋼管⇒塩ビ管

実施

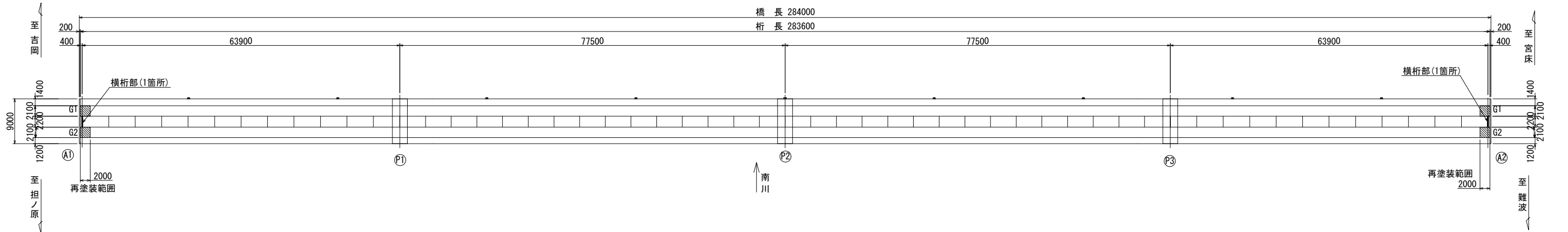
工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 補修一般図		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計年度	
大 和 町		図番	2 / 19

七ツ森大橋 塗替え塗装工図（その1）

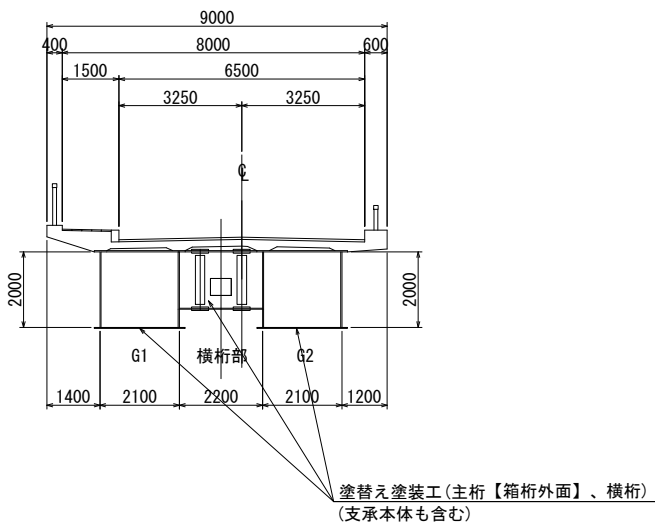
側 面 図 S=1 : 400



平 面 図
(下 面) S=1 : 400



断 面 図
(再塗装範囲) S=1 : 100



- 注記
- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。

実 施

工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 塗替え塗装工図 (その1)		
縮 尺	図 示	位 置	
設 計 者		設 計 年 度	
大 和 町		図 番	3 / 19

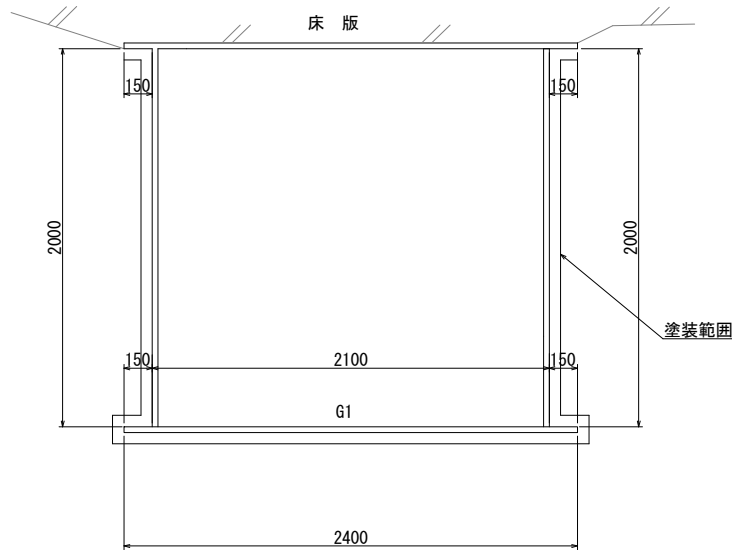
七ツ森大橋 塗替え塗装工図（その2）

塗装部材詳細図

主桁断面図

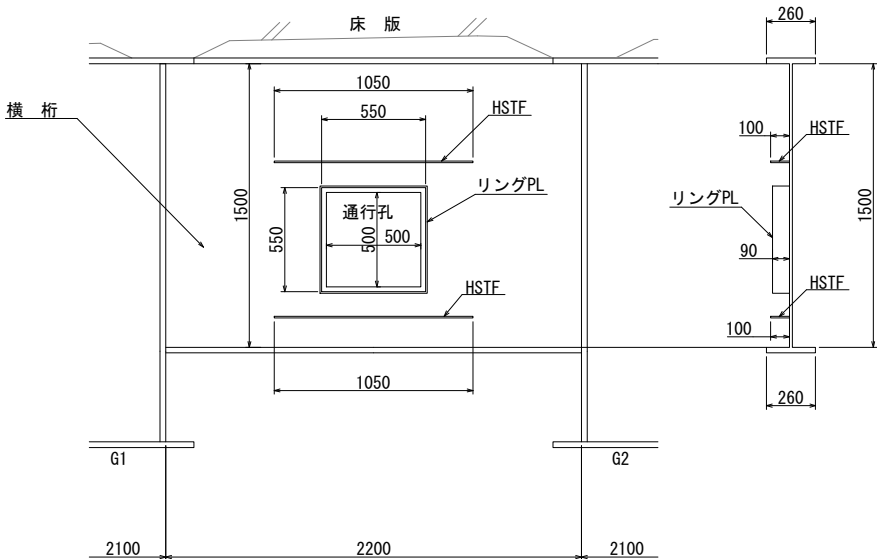
S=1 : 20

G1 (G2)



横桁正面図

S=1 : 20



Rc- I 塗装系

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m^2)	膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	1 種			4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	75	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	25	1日～10日

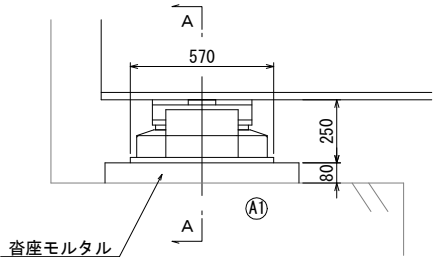
出典元 : 「鋼道路橋塗装・防食便覧」
平成26年版 社団法人 日本道路協会

A1 支承本体

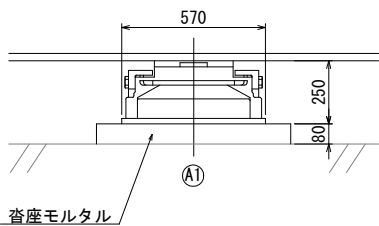
S=1 : 15

主桁側面図

A1部 : 2箇所



“A-A”断面

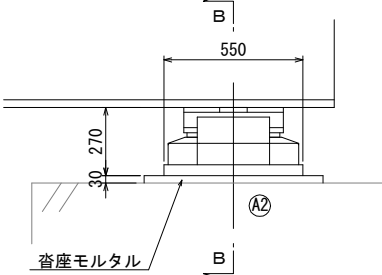


A2 支承本体

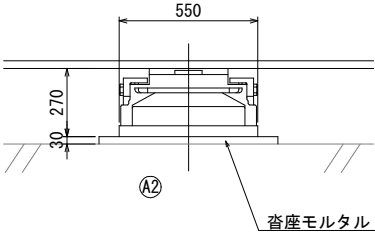
S=1 : 15

主桁側面図

A2部 : 2箇所



“B-B”断面



※ A2の支承モルタルは、
支承モルタル補修工後の形

- 注記
- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
 - A2の支承本体の再塗装は、支承モルタル補修工後に行うこと。

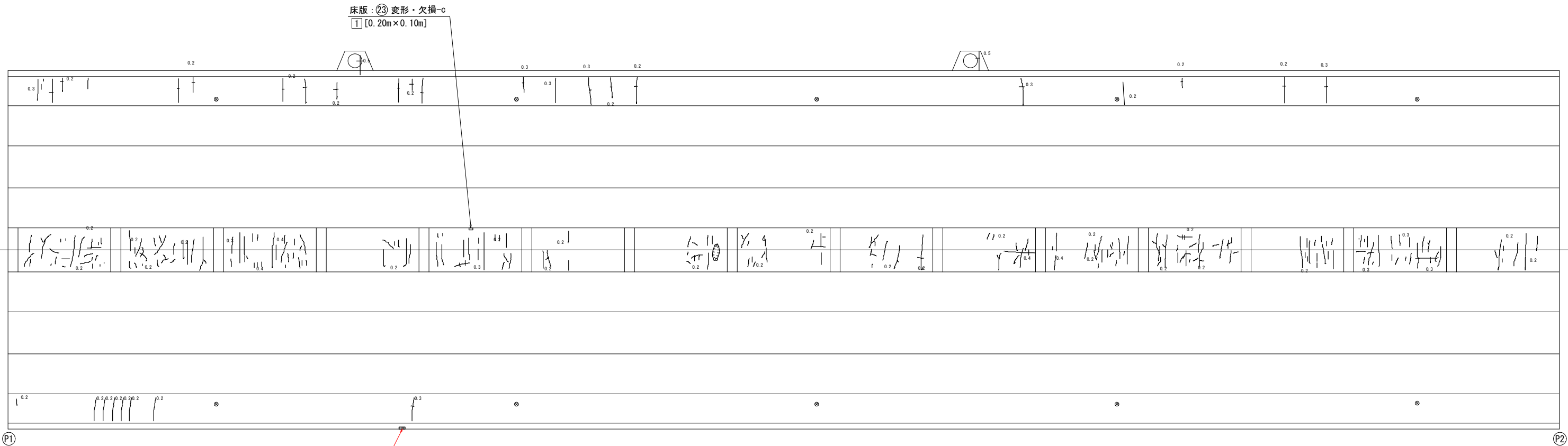
実施

工事番号	橋梁補 2 号		
路線名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図面名	七ツ森大橋 塗替え塗装工図 (その2)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大和町		図番	4 / 19

七ツ森大橋 上部工補修工図（その1）

（桁下面：第2径間）

S=1：100



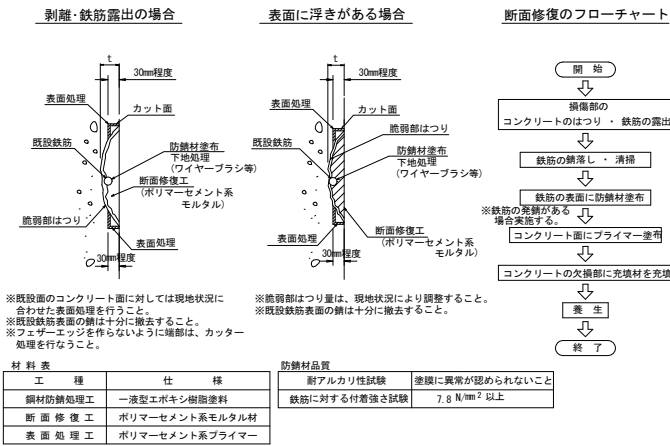
地覆：㉗ 剥離・鉄筋露出-d
[2] [0.30m × 0.10m]

↑
南
川

断面修復工（防錆有） 数量表

箇 所	番号	寸 法	数 量
床 版	1	0.20 m × 0.10 m × 0.05 m =	0.001 m3
地 覆	2	0.30 m × 0.10 m × 0.05 m =	0.002 m3
計 =			0.003 m3

断面修復工概要図



⊗：排水管

損傷の凡例

損傷の種類	表 示
腐 食	
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
うき	
漏水	
その他	

実施

工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 上部工補修工図（その1）		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計 年度	
大 和 町		図番	5 / 19

注記）

1. 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
2. 断面補修工法および寸法は、調査結果により算出しているが、
施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。

七ツ森大橋 上部工補修工図（その2）

S=1：100

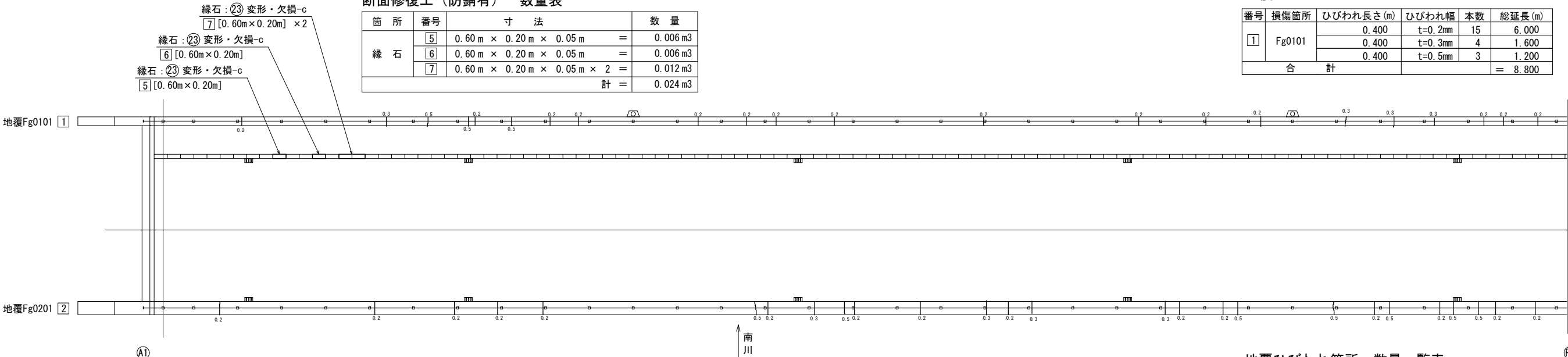
（橋面：第1径間～第2径間）

地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

番号	損傷箇所	ひびわれ長さ(m)	ひびわれ幅	本数	総延長(m)
1	Fg0101	0.400	t=0.2mm	15	6.000
		0.400	t=0.3mm	4	1.600
		0.400	t=0.5mm	3	1.200
合 計					= 8.800

断面修復工（防錆有） 数量表

箇 所	番号	寸 法	数 量
緑 石	5	0.60 m × 0.20 m × 0.05 m	= 0.006 m3
	6	0.60 m × 0.20 m × 0.05 m	= 0.006 m3
	7	0.60 m × 0.20 m × 0.05 m × 2	= 0.012 m3
計			= 0.024 m3



地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

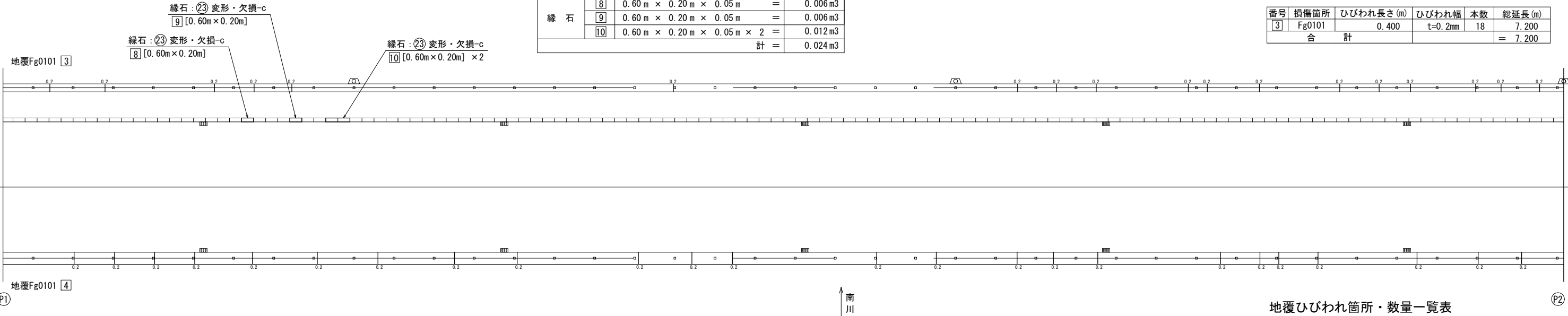
番号	損傷箇所	ひびわれ長さ(m)	ひびわれ幅	本数	総延長(m)
2	Fg0201	0.600	t=0.2mm	15	9.000
		0.600	t=0.3mm	4	2.400
		0.600	t=0.5mm	7	4.200
合 計					= 15.600

断面修復工（防錆有） 数量表

箇 所	番号	寸 法	数 量
緑 石	8	0.60 m × 0.20 m × 0.05 m	= 0.006 m3
	9	0.60 m × 0.20 m × 0.05 m	= 0.006 m3
	10	0.60 m × 0.20 m × 0.05 m × 2	= 0.012 m3
計			= 0.024 m3

地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

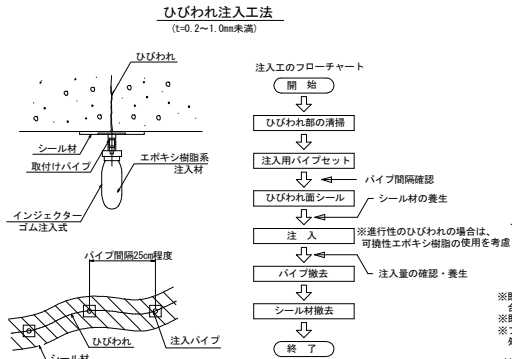
番号	損傷箇所	ひびわれ長さ(m)	ひびわれ幅	本数	総延長(m)
3	Fg0101	0.400	t=0.2mm	18	7.200
合 計					= 7.200



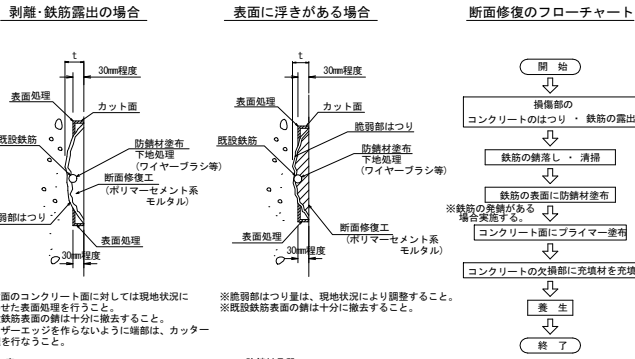
地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

番号	損傷箇所	ひびわれ長さ(m)	ひびわれ幅	本数	総延長(m)
4	Fg0201	0.600	t=0.2mm	24	14.400
合 計					= 14.400

ひびわれ補修概要図



断面修復工概要図



ひびわれ注入工 数量表

箇所	番号	ひびわれ長さ	注入剤重量
地 覆	1	L= 8.80 m	= 0.274 kg
	2	L= 15.60 m	= 0.554 kg
	3	L= 7.20 m	= 0.173 kg
	4	L= 14.40 m	= 0.346 kg
計		= 46.00 m	= 1.347 kg

- 注記）
1. 工事着手前に現地計測し開連寸法の確認を行うこと。
 2. 断面補修工法および寸法は、調査結果により算出しているが、施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。

■：排水ます	
損傷の凡例	
損傷の種類	表 示
腐 食	
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
うき	
漏水	
その他	

実 施

工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 上部工補修工図（その2）		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計年度	
大 和 町		図番	6 / 19

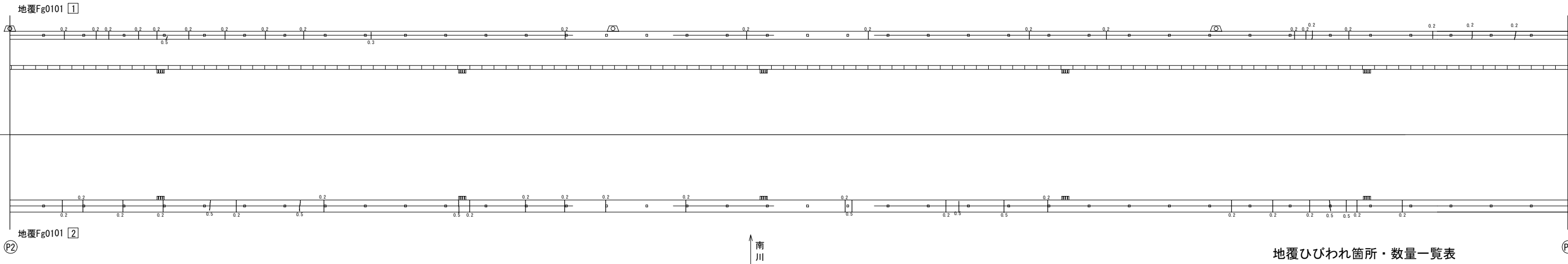
七ツ森大橋 上部工補修工図（その3）

（橋面：第3径間～第4径間）

S=1：100

地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

番号	損傷箇所	ひびわれ長さ (m)	ひびわれ幅	本数	総延長 (m)
1	Fg0101	0.400	t=0.2mm	21	8.400
		0.400	t=0.3mm	1	0.400
		0.200	t=0.5mm	1	0.200
合 計					= 9.000

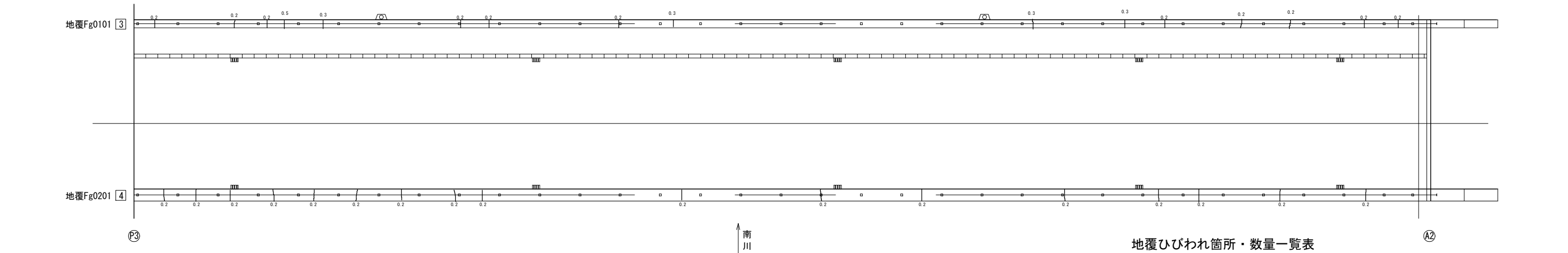


地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

番号	損傷箇所	ひびわれ長さ (m)	ひびわれ幅	本数	総延長 (m)
2	Fg0201	0.600	t=0.2mm	19	11.400
		0.600	t=0.5mm	8	4.800
合 計					= 16.200

地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

番号	損傷箇所	ひびわれ長さ (m)	ひびわれ幅	本数	総延長 (m)
③	Fg0101	0.400	t=0.2mm	11	4.400
		0.400	t=0.3mm	4	1.600
		0.400	t=0.5mm	1	0.400
合 計					= 6.400

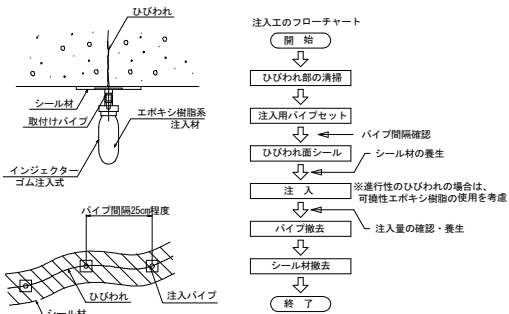


地覆ひびわれ箇所・数量一覧表

番号	損傷箇所	ひびわれ長さ (m)	ひびわれ幅	本数	総延長 (m)
4	Fg0201	0.600	t=0.2mm	17	10.200
合 計					= 10.200

ひびわれ補修概要図

ひびわれ注入工法
(t=0.2～1.0mm未満)



※ひびわれ幅により、修繕する工法が異なるため
現地状況を十分に確認のこと
※番号の記載の無いひびわれは、0.2mm未満の
ひびわれ幅である。

ひびわれ注入工 数量表

箇所	番号	ひびわれ長さ	注入剤重量
地 覆	1	L= 9.00 m	= 0.228 kg
	2	L= 16.20 m	= 0.562 kg
	3	L= 6.40 m	= 0.188 kg
	4	L= 10.20 m	= 0.245 kg
計		= 41.80 m	= 1.223 kg

注記）

- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
- 断面補修工法および寸法は、調査結果により算出しているが、
施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。

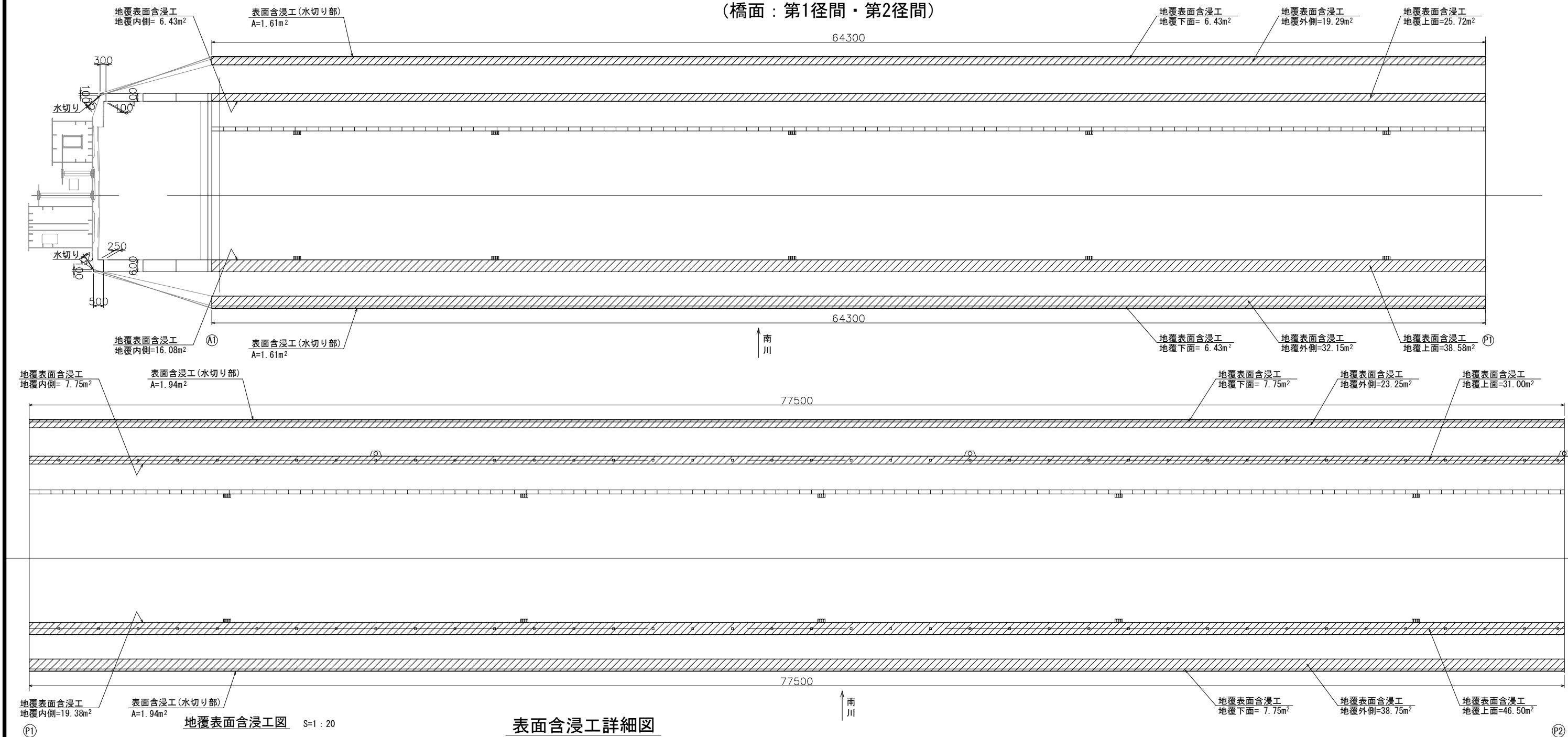
■：排水ます
損傷の凡例

損傷の種類	表 示
腐 食	
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
うき	
漏水	
その他	

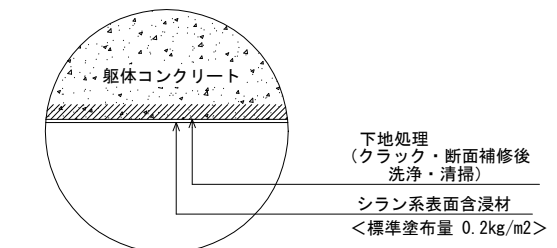
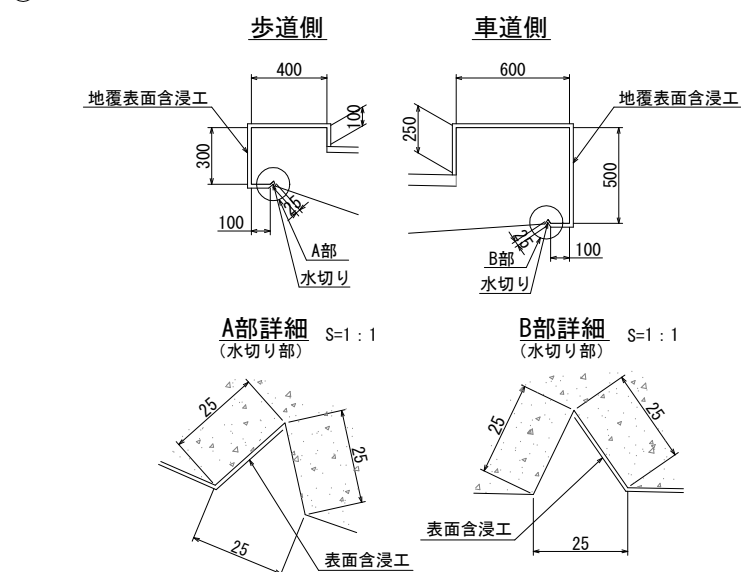
実 施

工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 上部工補修工図（その3）		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計 年度	
大 和 町		図番	7 / 19

七ツ森大橋 地覆表面含浸工図（その1） S=1：100
（橋面：第1径間・第2径間）

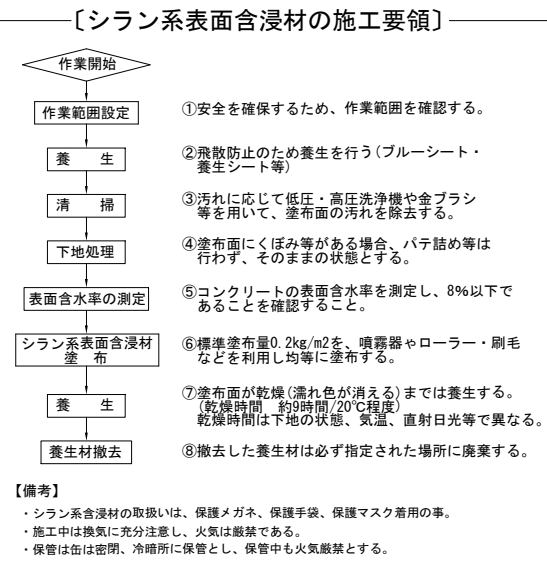


表面含浸工詳細図



1.0㎡あたりの施工塗布量 単位 (kg)	
標準塗布量	0.2

項目	目標値
主成分	シラン系樹脂
含浸深さ	2.2mm
透水抑制率	89%
吸水抑制率	87%
透湿性	97%
中性化抑制率	63%
塩化物イオン浸透抑制率	94%
色	半透明



数量集計（第1径間第2径間）

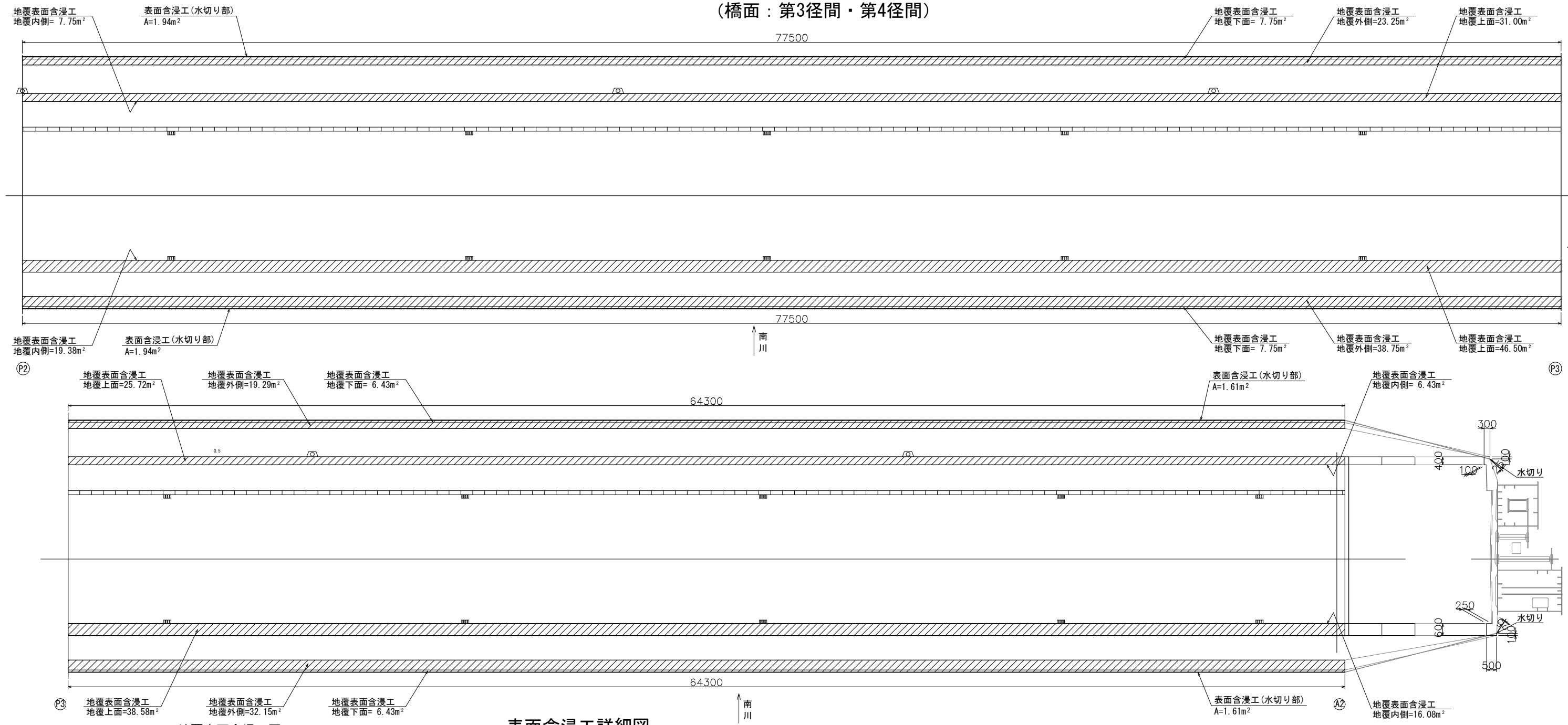
工 法	成分名称	部材	単位	数量	備考
表面含浸工法	シラン系含浸材	第1径間	㎡	154.33	下地処理あり
		第2径間	㎡	186.01	下地処理あり
		合 計	㎡	340.34	

※ 表面含浸塗布回数は1回とする。

実施

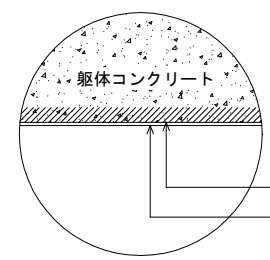
工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 地覆表面含浸工図（その1）		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計年度	
大 和 町		図番	8 / 19

七ツ森大橋 地覆表面含浸工図（その2） S=1：100
（橋面：第3径間・第4径間）



地覆表面含浸工図 S=1：20

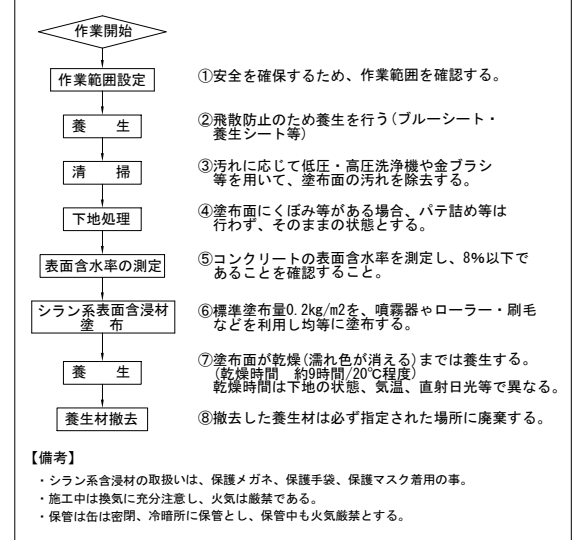
表面含浸工詳細図



1.0㎡あたりの施工塗布量	単位 (kg)
標準塗布量	0.2

項目	目 値
主成分	シリラン系樹脂
含浸深さ	2.2mm
透水抑制率	89%
吸水抑制率	87%
透湿性	97%
中性化抑制率	63%
塩化物イオン浸透抑制率	94%
色	半透明

〔シリラン系表面含浸材の施工要領〕



数量集計（第3径間第4径間）

工 法	成分名称	部材	単位	数量	備考
表面含浸工法	シリラン系含浸材	第3径間	㎡	186.01	下地処理あり
		第4径間	㎡	154.33	下地処理あり
		合 計	㎡	340.34	

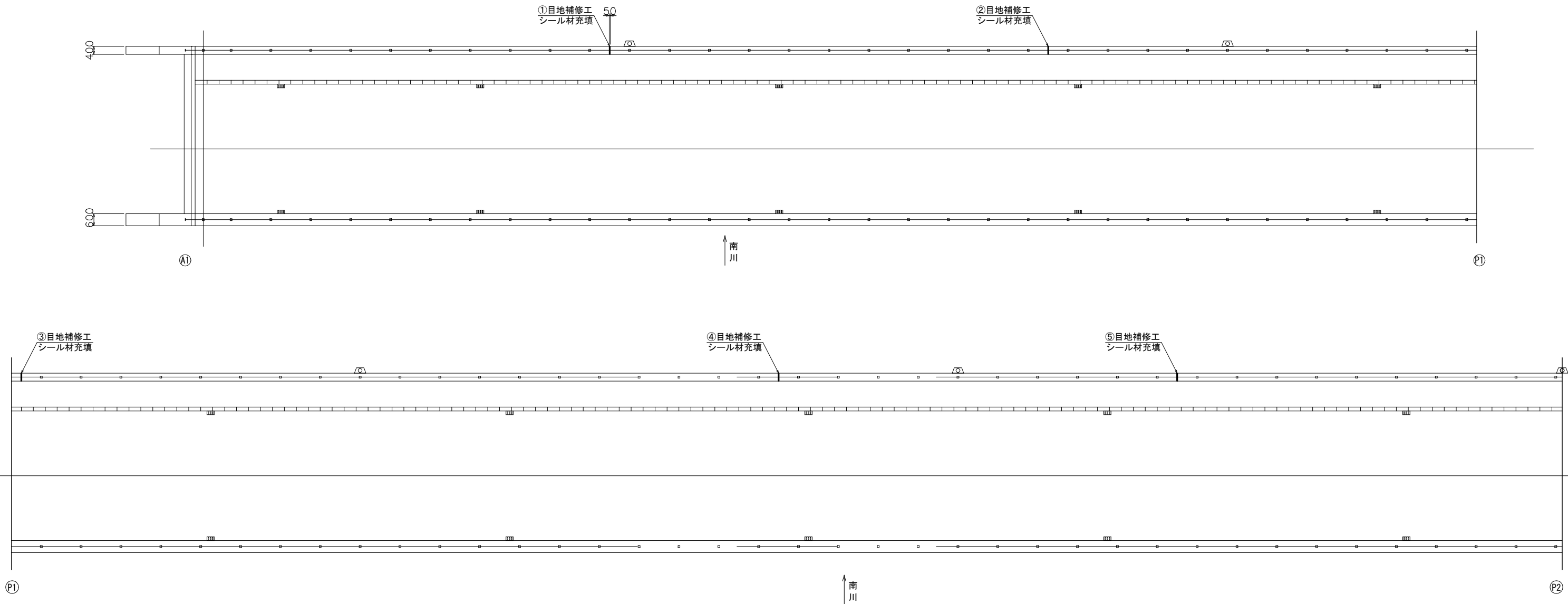
※ 表面含浸塗布回数は1回とする。

実施

工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 地覆表面含浸工図（その2）		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計年度	
大 和 町		図番	9 / 19

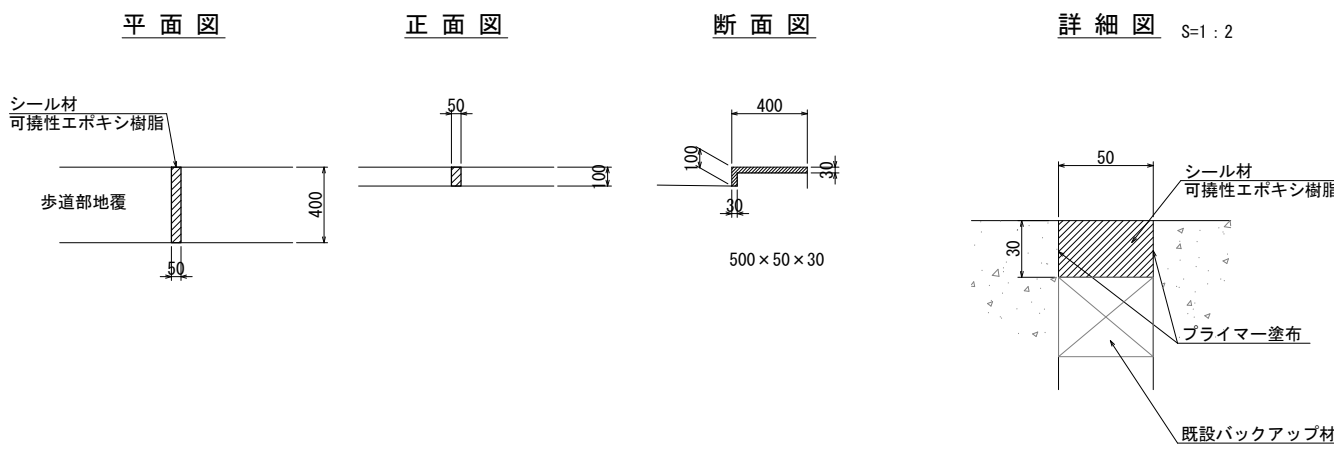
- 注記）
1. 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
 2. コンクリート表面含浸工の前に、ひびわれ補修及び断面補修を施工のこと。
 3. 表面含浸材塗布工実施前に、現地計測を行うこと。

七ツ森大橋 地覆目地補修工図（その1） S=1：100
（橋面：第1径間～第2径間）



目地補修工 S=1：20

シール材（可撓性エポキシ樹脂）



数量集計表

項 目	仕 様	単 位	数 量		備 考
			歩道部	車道部	
目地補修工		ヶ所	5	—	
シール材	可撓性エポキシ樹脂	kg	3.75	—	
プライマー	使用量 0.100kg/m ²	kg	0.028	—	

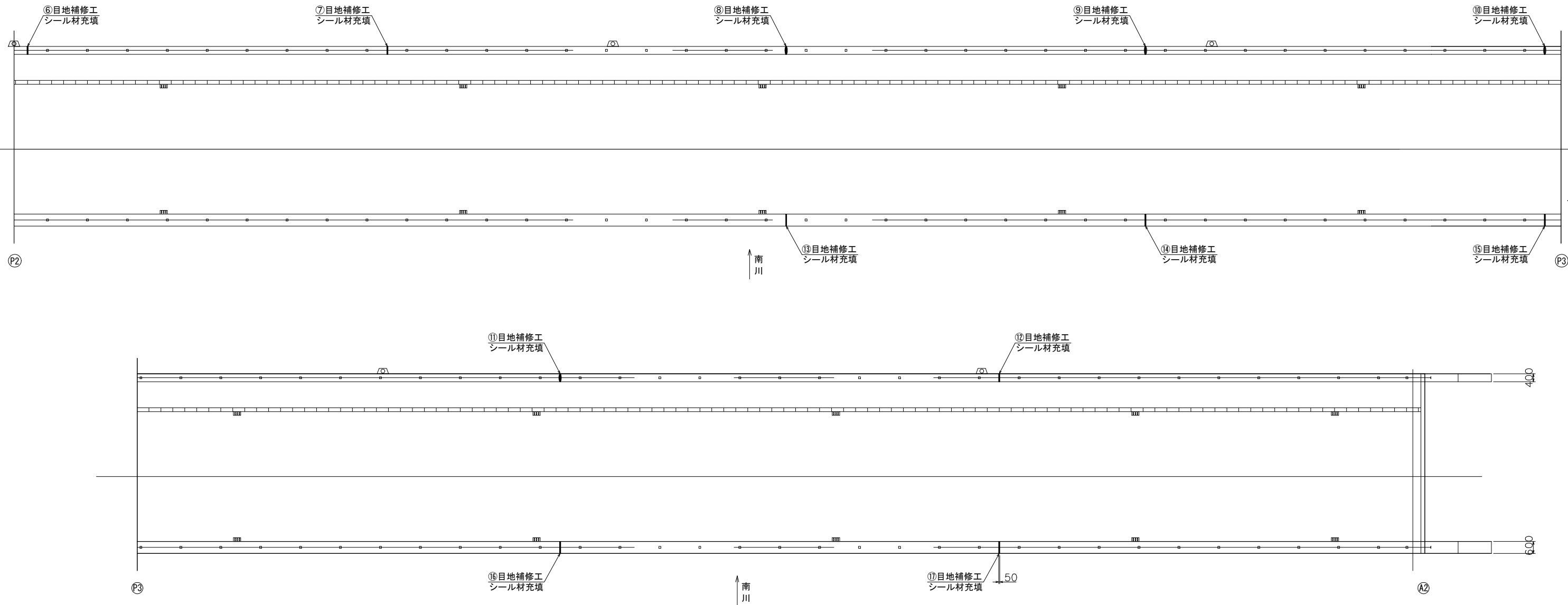
※表記箇所以外に損傷が見られた場合には、監督員と協議を行うこと。
※補修数量（寸法）等は現地調査の上、最終決定すること。

- 注記）
- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
 - 断面補修工法および寸法は、調査結果により算出しているが、施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。
 - 目地脱落がない為、バックアップ材は未計上である。
施工上必要な箇所は使用すること。

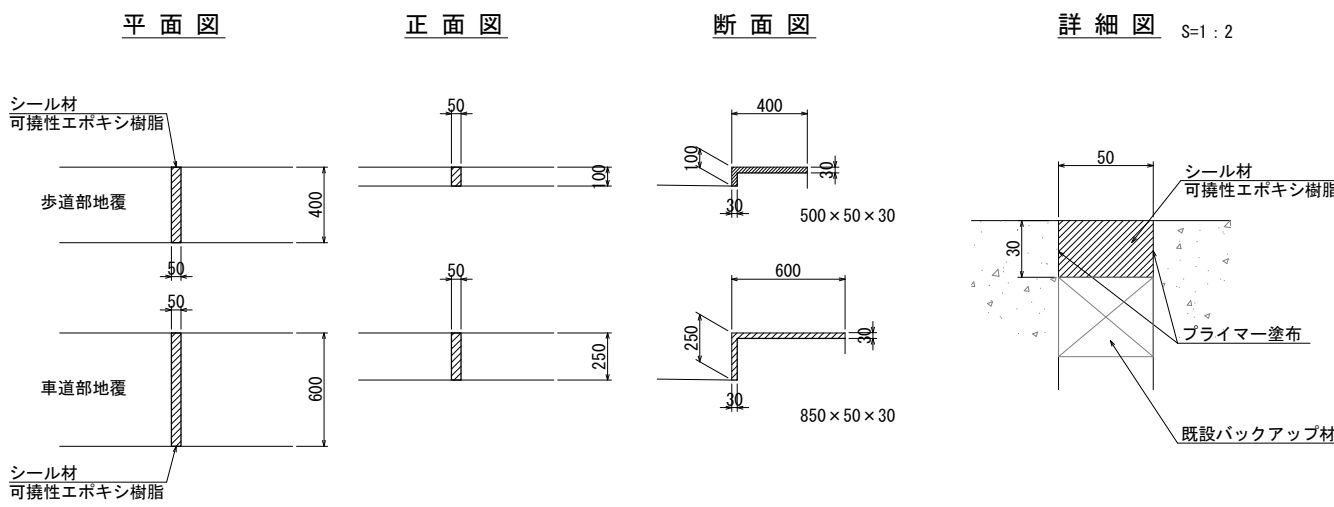
実施

工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 地覆目地補修工図（その1）		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計年度	
大 和 町	図番	10 / 19	

七ツ森大橋 地覆目地補修工図（その2） S=1：100
（橋面：第3径間～第4径間）



目地補修工 S=1：20
シール材（可撓性エポキシ樹脂）



数量集計表

項 目	仕 様	単 位	数 量		備 考
			歩道部	車道部	
目地補修工		ヶ所	7	5	
シール材	可撓性エポキシ樹脂	kg	5.25	6.375	
プライマー	使用量 0.100kg/m ²	kg	0.039	0.047	

※表記箇所以外に損傷が見られた場合には、監督員と協議を行うこと。
※補修数量（寸法）等は現地調査の上、最終決定すること。

- 注記）
- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
 - 断面補修工法および寸法は、調査結果により算出しているが、施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。
 - 目地脱落がない為、バックアップ材は未計上である。
施工上必要な箇所は使用すること。

実施

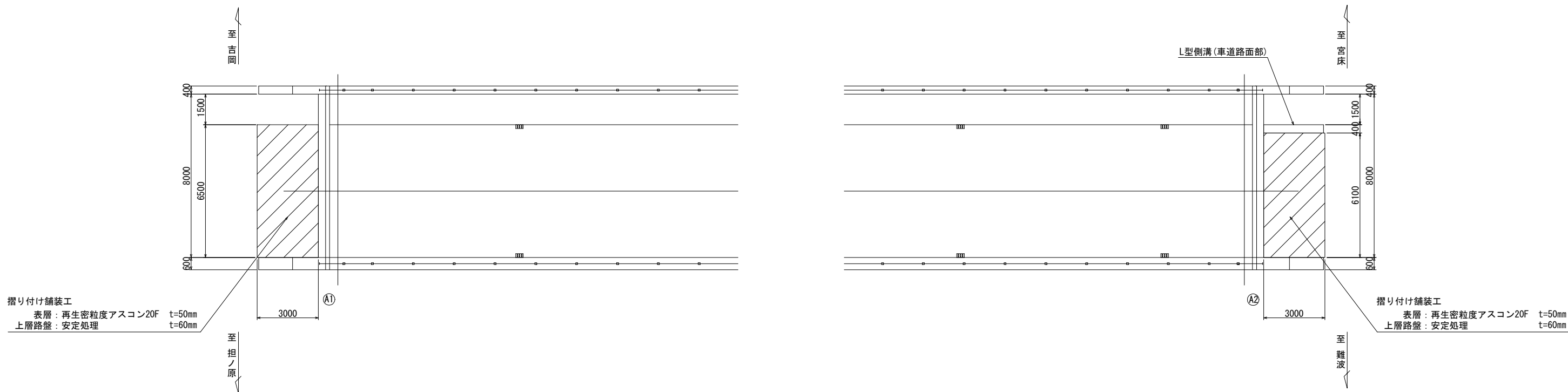
工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事（七ツ森大橋）		
図 面 名	七ツ森大橋 地覆目地補修工図（その2）		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計年度	
大 和 町	図番	11 / 19	

七ツ森大橋 舗装補修工図

(A1・A2側摺り付け舗装)

平面図

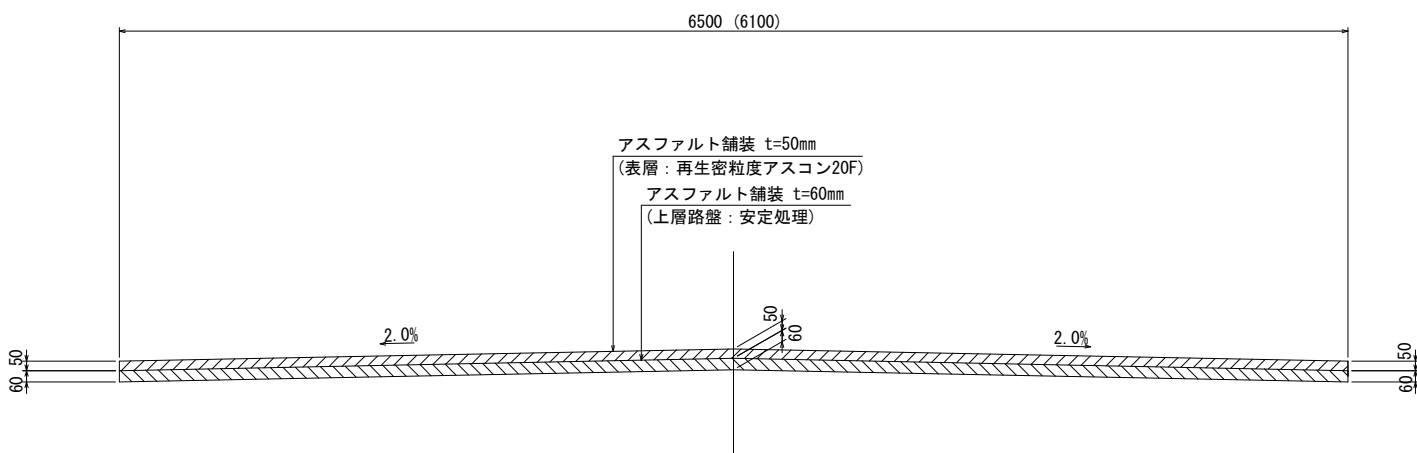
S=1 : 100



断面図

(摺り付け部：車道部)

S=1 : 20



※ () 内数字はA2側

注記)

- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
- 摺り付け部の舗装打替えの舗装厚は、事前試験調査を実施し、舗装厚を確定させること。

実施

工事番号	橋梁補 2 号		
路線名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図面名	七ツ森大橋 舗装補修工図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大和町	図番	12 / 19	

七ツ森大橋 下部工補修工図

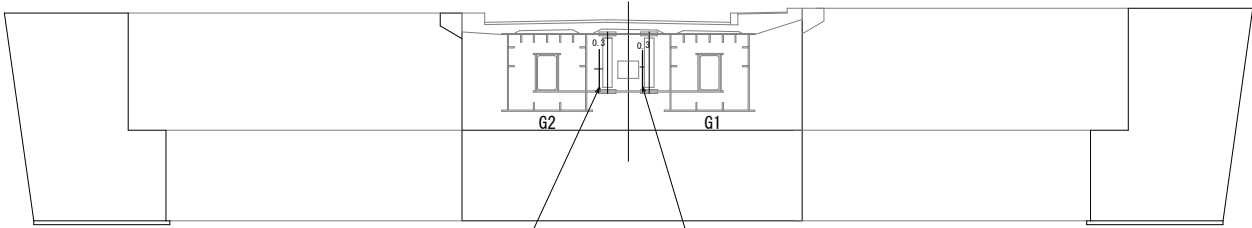
S=1 : 100

A1 橋 台

側面図（左側から見た図）
←盛土 R P1→

断面図（P1から見た図）
正面

側面図（右側から見た図）
←P1 L 盛土→



胸壁：⑥ひびわれ(大小)-d
① [1.1m, t=0.3mm]

胸壁：⑥ひびわれ(大小)-d
② [1.0m, t=0.3mm]

ひびわれ注入工 数量表

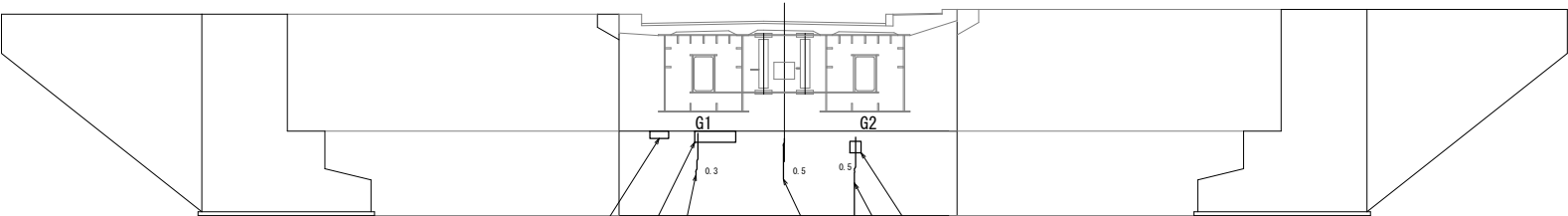
箇所	番号	ひびわれ長さ	ひびわれ幅
A1橋台	①	L= 1.10 m	0.3 mm
	②	L= 1.00 m	0.3 mm
A2橋台	⑤	L= 1.10 m	0.3 mm
	⑥	L= 0.80 m	0.5 mm
	⑦	L= 1.70 m	0.5 mm
計＝		5.70 m	

A2 橋 台

側面図（左側から見た図）
←盛土 R P3→

断面図（P3から見た図）
正面

側面図（右側から見た図）
←P3 L 盛土→



縦壁：②③ 変形・欠損-c
③ [0.50m×0.20m]

縦壁：②③ 変形・欠損-c
④ [1.10m×0.30m]

縦壁：⑥ひびわれ(大小)-d
⑤ [1.1m, t=0.3mm]

縦壁：②③ 変形・欠損-c
⑧ [0.30m×0.30m]

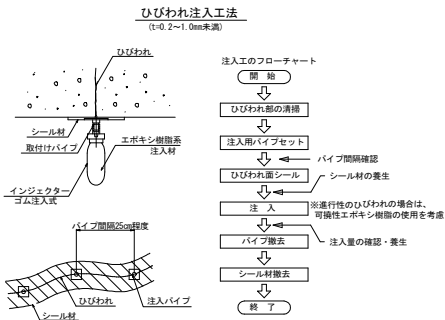
縦壁：⑥ひびわれ(大小)-d
⑦ [1.7m, t=0.5mm]

縦壁：⑥ひびわれ(大小)-d
⑥ [0.8m, t=0.5mm]

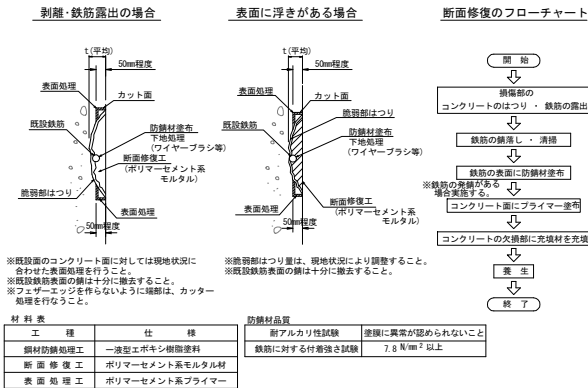
断面修復工（防錆有） 数量表

箇 所	番号	寸 法	数 量
A2橋台	③	0.50 m × 0.20 m × 0.05 m	= 0.005 m3
	④	1.10 m × 0.30 m × 0.05 m	= 0.017 m3
	⑧	0.30 m × 0.30 m × 0.05 m	= 0.005 m3
計＝			0.027 m3

ひびわれ補修概要図



断面修復工概要図



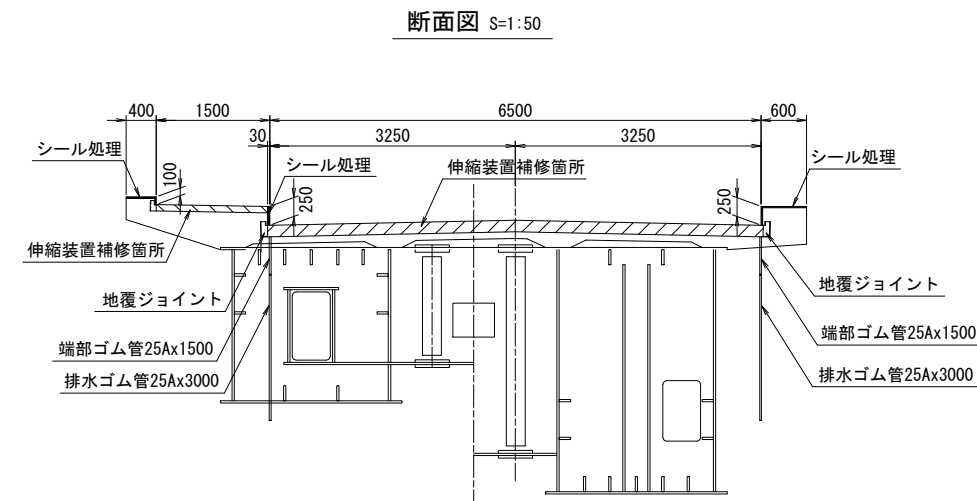
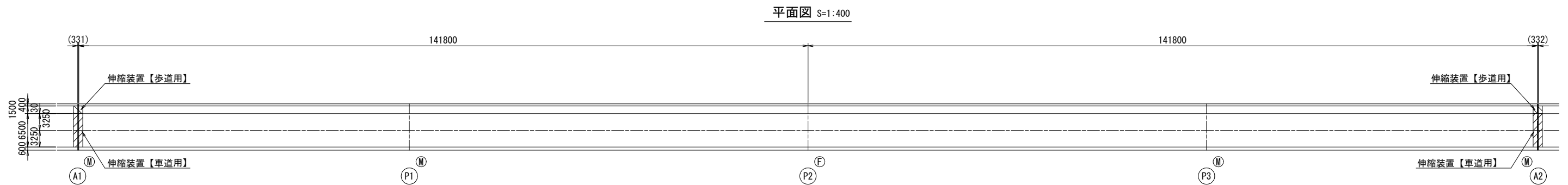
注記)

- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
- 断面補修工法および寸法は、調査結果により算出しているが、
施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。

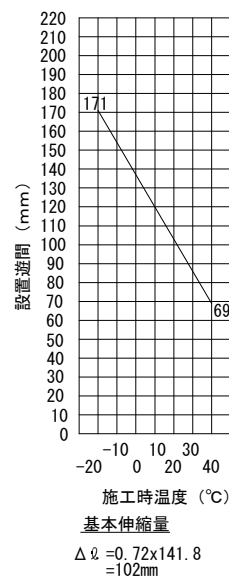
実 施

工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 下部工補修工図		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計 年度	
大 和 町		図番	13 / 19

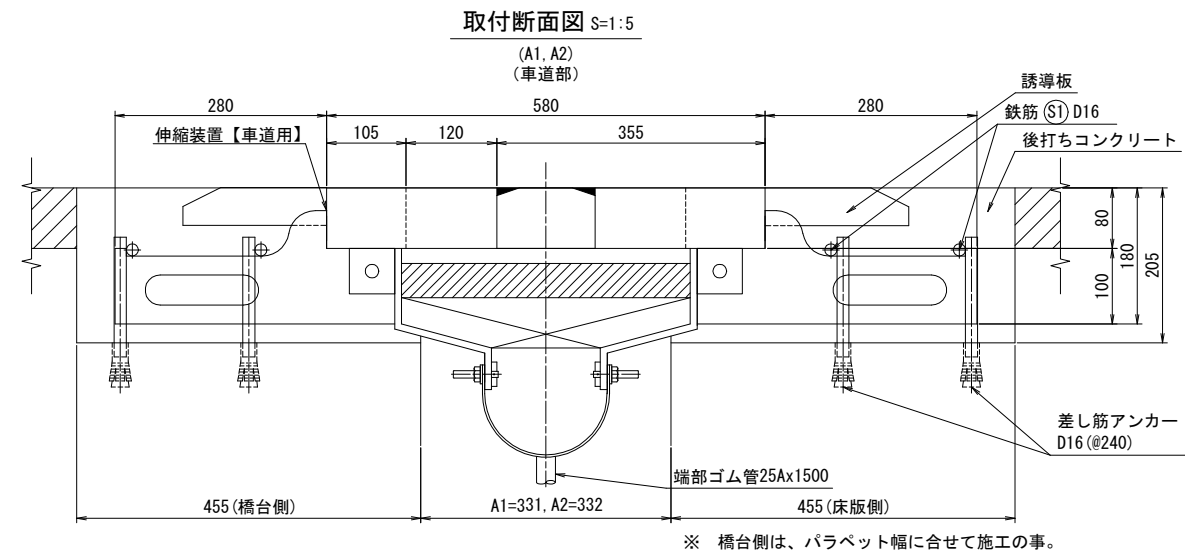
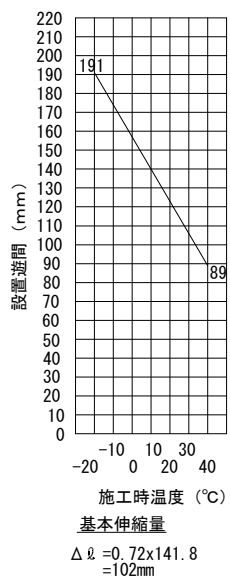
七ツ森大橋 伸縮装置取替え工図(その1)



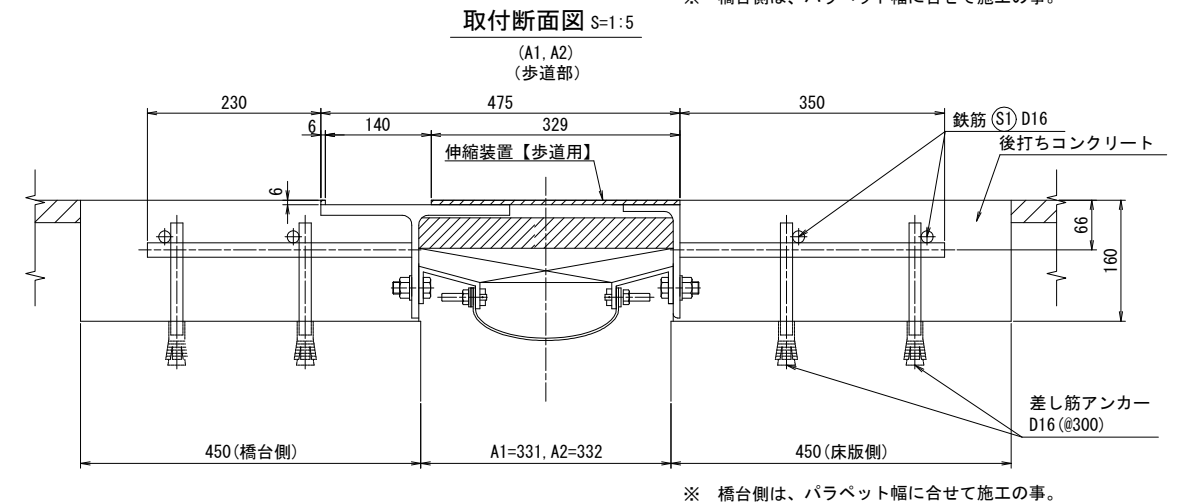
遊間設置表
(A1, A2) 伸縮装置【車道用】
(車道部)



遊間設置表
(A1, A2) 伸縮装置【歩道用】
(歩道部)

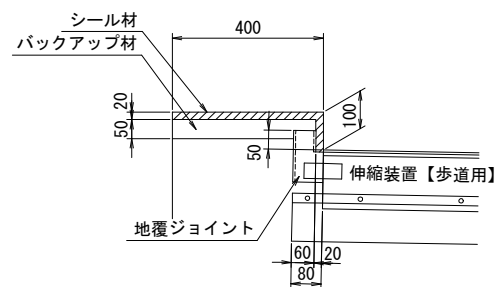


※ 橋台側は、バラベツ幅に合せて施工の事。

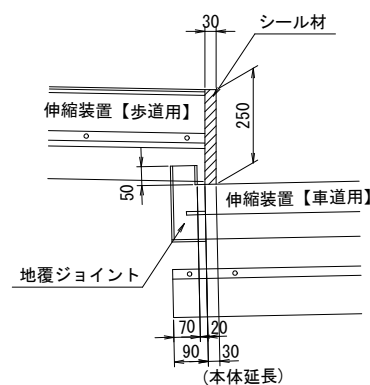


※ 橋台側は、バラベツ幅に合せて施工の事。

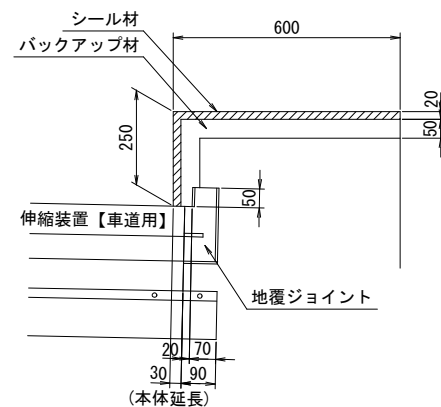
歩道部地覆詳細図 S=1:10



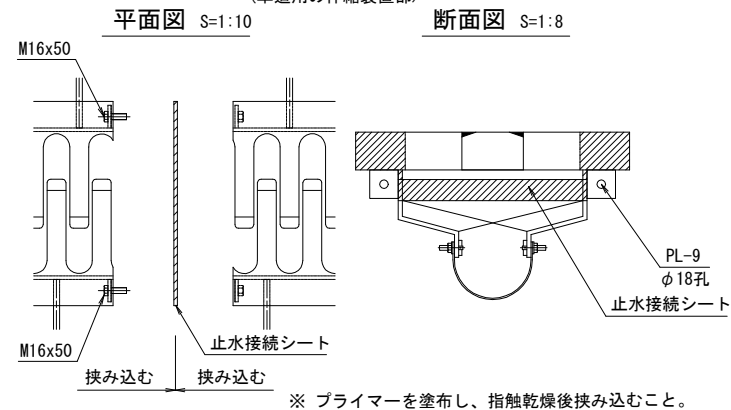
歩車道境界部詳細図 S=1:10



車道部地覆詳細図 S=1:10



連結部止水接続シート詳細図
(車道用の伸縮装置部)



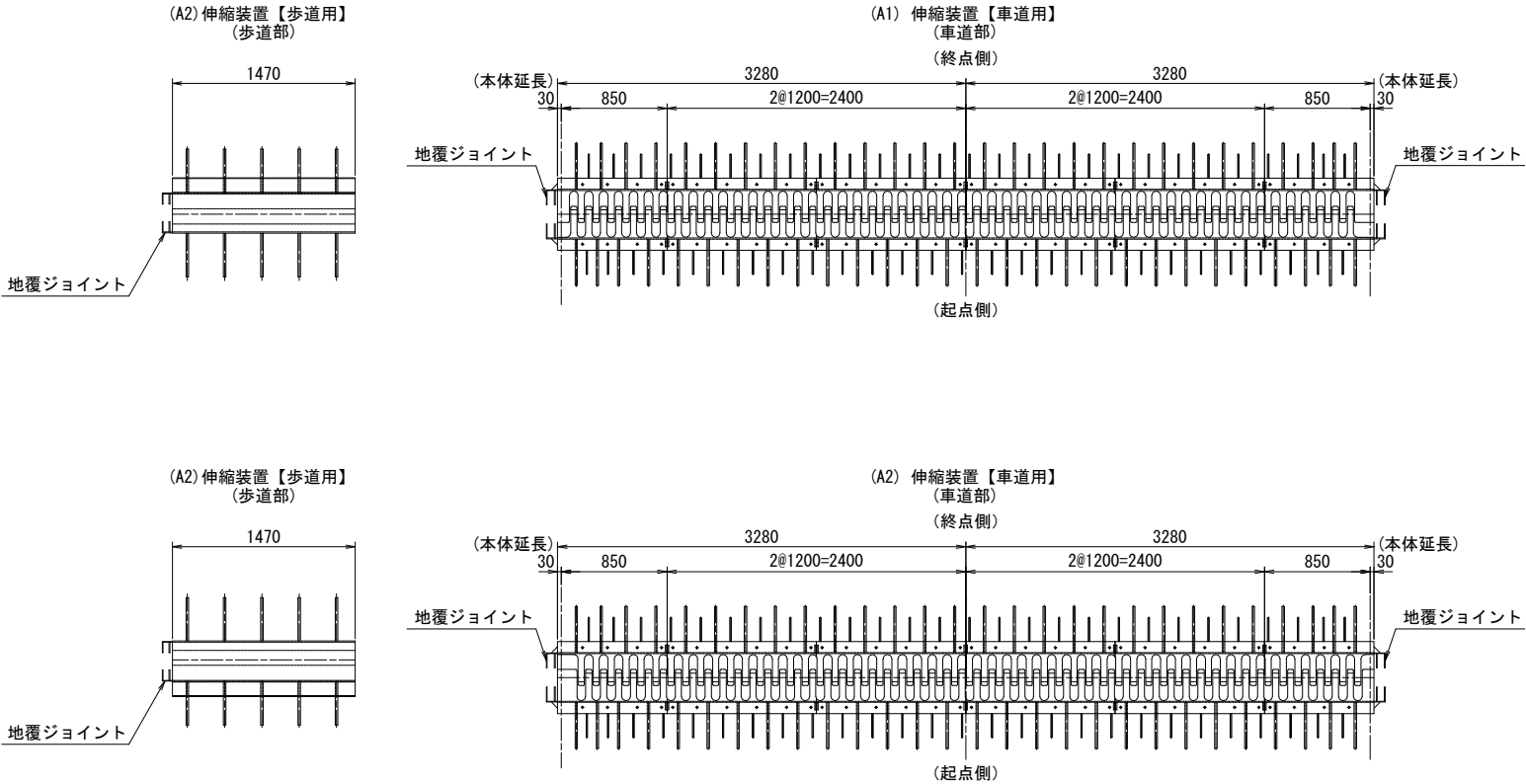
※ プライマーを塗布し、指触乾燥後挟み込むこと。

実施

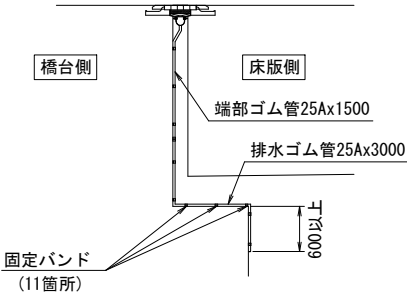
工事番号	橋梁補 2 号		
路線名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図面名	七ツ森大橋 伸縮装置取替え工図(その1)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大和町		図番	14 / 19

七ツ森大橋 伸縮装置取替え工図(その2)

製品割付図 S=1:30



A1, A2橋台部
排水ゴム管詳細図 S=1:50



数 量 表

品 名	仕 様 ・ 規 格	単位	A1	A2	合計	備 考
伸縮装置	伸縮装置【車道用】	m	6.560	6.560	13.120	本体延長含む
伸縮装置	伸縮装置【歩道用】	m	1.470	1.470	2.940	
車道用地覆ジョイント		箇所	2	2	4	伸縮量200mm対応型
歩道用地覆ジョイント		箇所	1	1	2	伸縮量200mm対応型
鉄筋 ⑤1 (通し筋)	D16 SD345	kg	40.56	40.56	81.12	車道部
鉄筋 ⑤1 (通し筋)	D16 SD345	kg	9.17	9.17	18.34	歩道部
差し筋アンカー	D16付 (L=260)	本	112	112	224	車道部
差し筋アンカー	D16付 (L=260)	本	20	20	40	歩道部
超速硬コンクリート	$\sigma_{c_k} = 24.0\text{N/mm}^2$	m ³	1.213	1.213	2.426	車道部
超速硬コンクリート	$\sigma_{c_k} = 24.0\text{N/mm}^2$	m ³	0.216	0.216	0.432	歩道部
シール材	低モジュラス	ℓ	13.70	13.75	27.45	地覆部・歩車道境界部
バックアップ材		ℓ	22.34	22.41	44.75	地覆部
端部ゴム管	25A x 1500	本	2	2	4	車道部
排水ゴム管	25A x 3000	組	2	2	4	車道部 固定金具含む

- ※ 図面寸法は、標準温度時の値とする。
- ※ 材料製作前に必ず現地寸法の確認を行う事。
- ※ 止水構造は接着剤や加硫接着のみの止水構造ではなく支持用の部材を用いて支持する構造である事。
- ※ 押込力10KN対応型のものとする。
- ※ 50年相当の止水性能(NEXCO試験法438の実施)、および耐久性を有する製品とする。

実 施

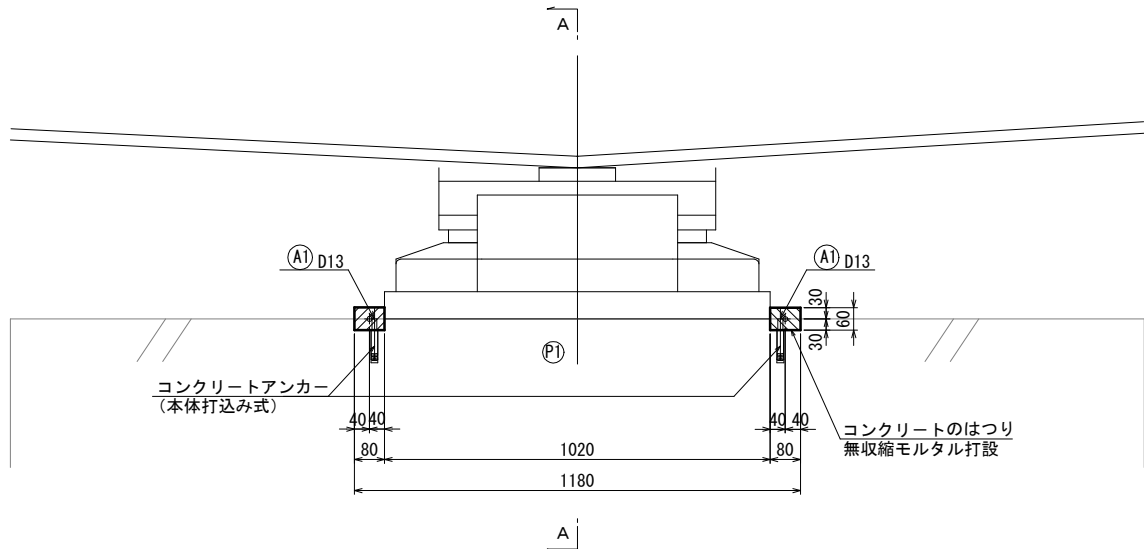
工事番号	橋梁補 2 号		
路 線 名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工 事 名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図 面 名	七ツ森大橋 伸縮装置取替え工図 (その2)		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計 年度	
大 和 町	図番	15 / 19	

七ツ森大橋 沓座モルタル補修工図（その1）

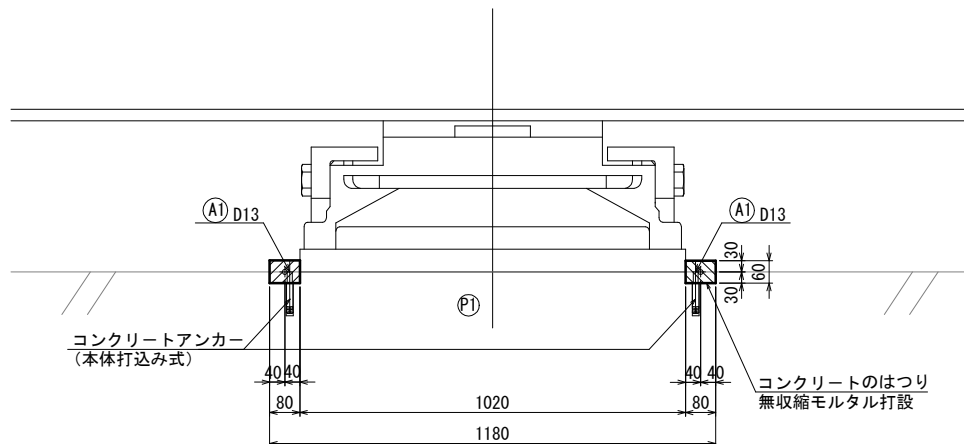
橋脚部 (P1、P2、P3)

主桁側面図 S=1:10

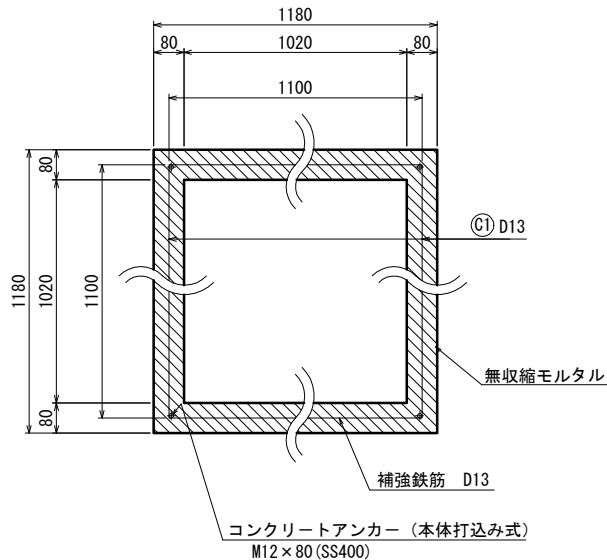
P1部 (P2、P3部) : 6箇所



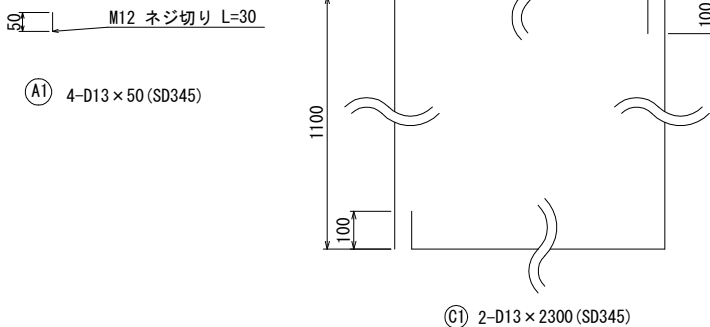
“A-A”断面 S=1:10



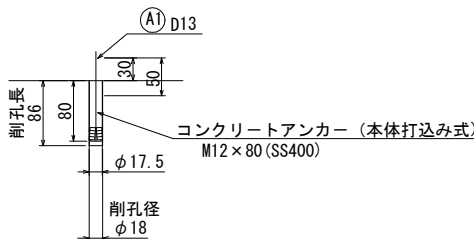
“B-B”断面 S=1:10



鉄筋加工図 S=1:10
(1箇所当り)



定着部詳細図 S=1:5



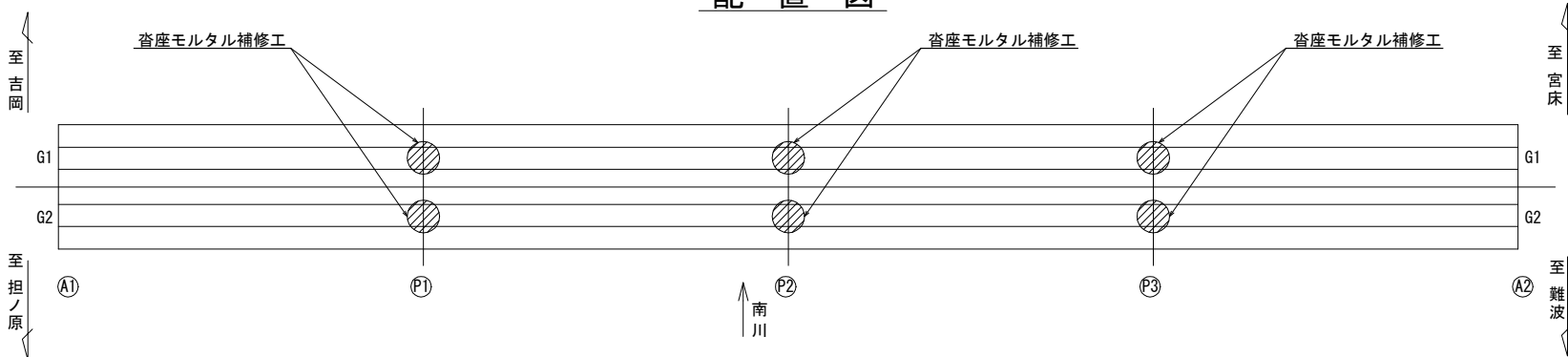
施工手順

- 沓座モルタルの撤去。
- 沓座コンクリートのはつり。
- コンクリートアンカー、鉄筋、型枠の設置。
- 沓座モルタルの打設。

鉄筋表

[1橋(6箇所)当り]						
種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量
A1	D13	50	4	0.995	0.05	0.2
C1	D13	2300	2	0.995	2.29	4.6
1箇所当りの合計				SD345	D13	4.8 kg
コンクリートアンカー (本体打込み式)				M12		4 本
1橋当りの合計 (6箇所)				SD345	D13	29 kg
コンクリートアンカー (本体打込み式)				M12×80		24 本

配置図



実施

工事番号	橋梁補 2 号		
路線名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図面名	七ツ森大橋 沓座モルタル補修工図 (その1)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大和町		図番	16 / 19

- 注記)
- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
 - 沓座モルタルの規格：無収縮モルタル

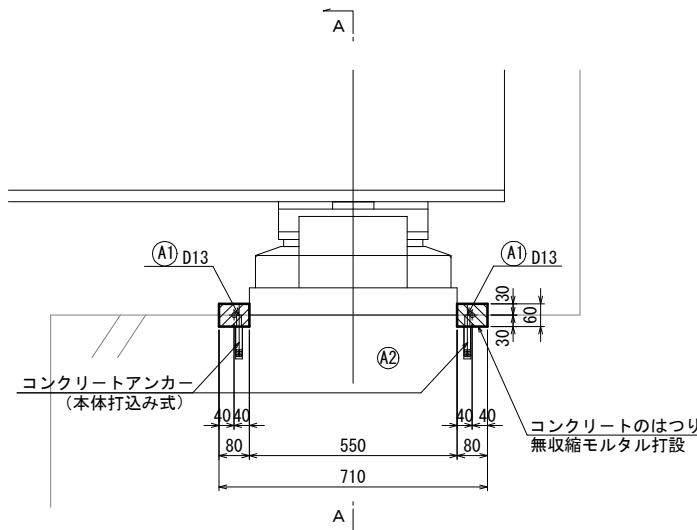
セツ森大橋 沓座モルタル補修工図（その2）

橋台部 (A2)

主桁側面図

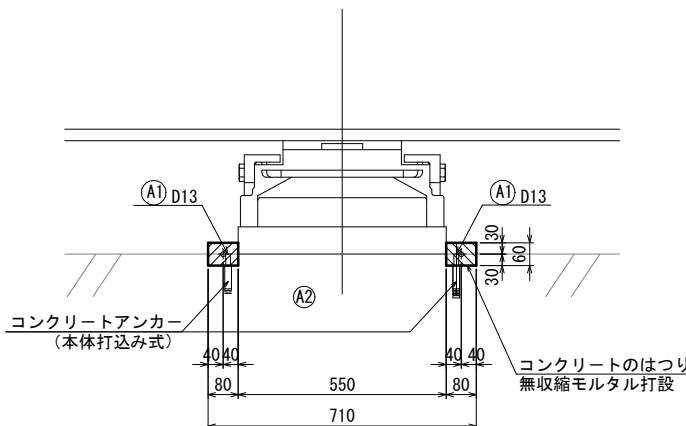
S=1:10

A2部：2箇所



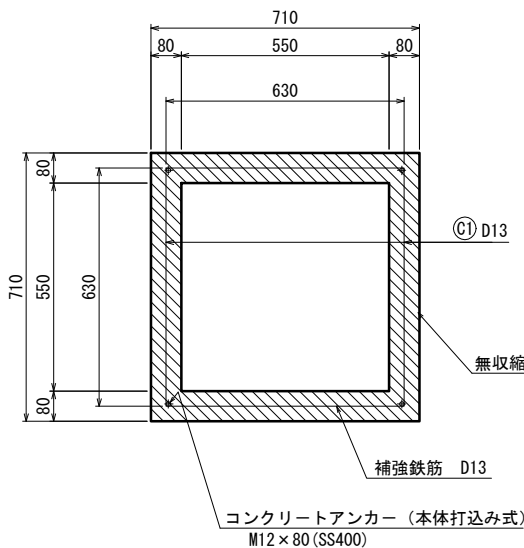
“A-A”断面

S=1:10



“B-B”断面

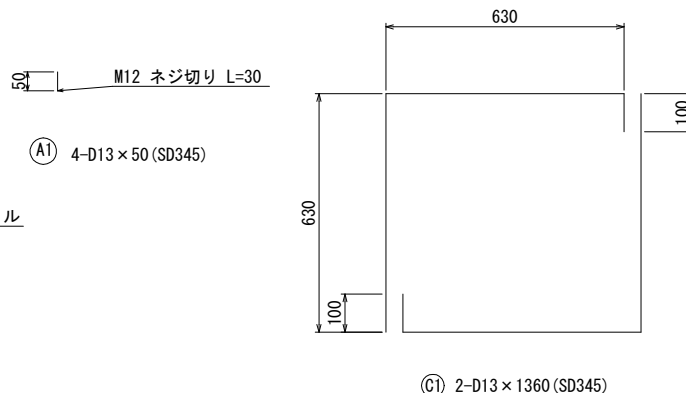
S=1:10



鉄筋加工図

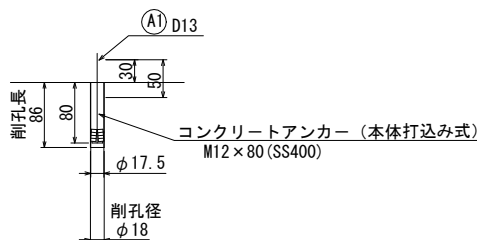
(1箇所当り)

S=1:10



定着部詳細図

S=1:5



施工手順

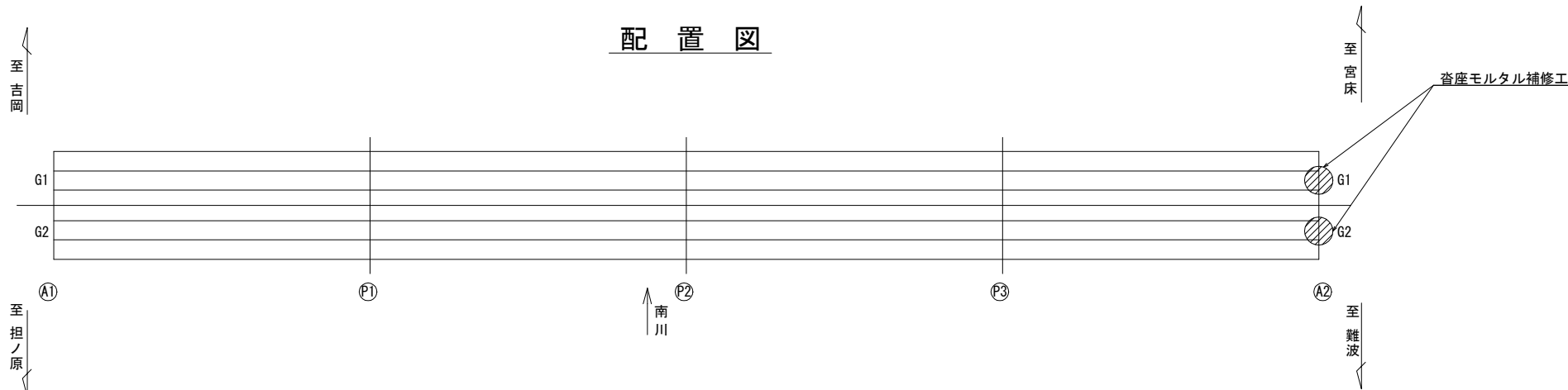
- 沓座モルタルの撤去。
- 沓座コンクリートのはつり。
- コンクリートアンカー、鉄筋、型枠の設置。
- 沓座モルタルの打設。

鉄筋表

[1橋(2箇所)当り]

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
A1	D13	50	4	0.995	0.05	0.2	┐
C1	D13	1360	2	0.995	1.35	2.7	┐
1箇所当りの合計				SD345	D13	2.9	kg
コンクリートアンカー (本体打込み式)				M12		4	本
1橋当りの合計 (2箇所)				SD345	D13	6	kg
コンクリートアンカー (本体打込み式)				M12×80		8	本

配置図



注記)

- 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。
- 沓座モルタルの規格：無収縮モルタル

実施

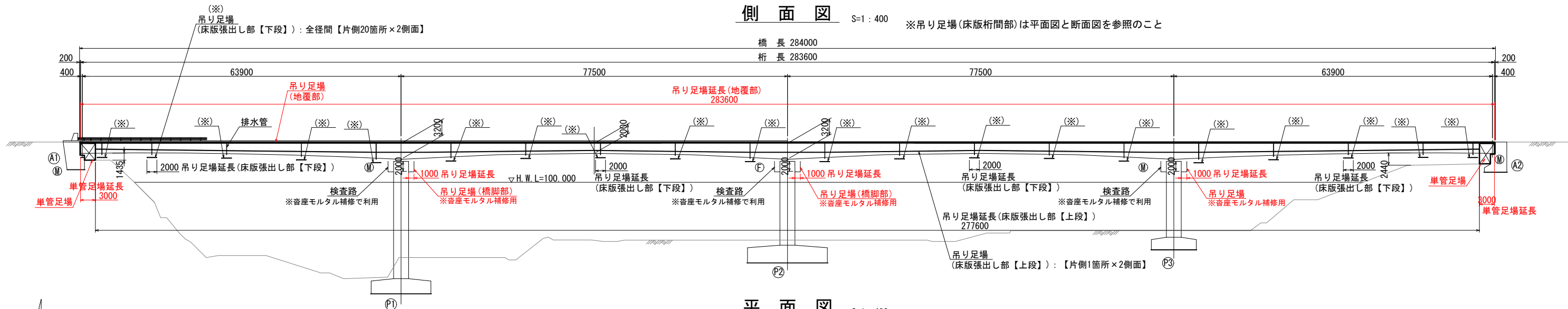
工事番号	橋梁補 2 号		
路線名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工事名	令和8年度橋梁補修工事(セツ森大橋)		
図面名	セツ森大橋 沓座モルタル補修工図 (その2)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大和町	図番	17 / 19	

七ツ森大橋 足場工図（参考図）

側面図

S=1:400

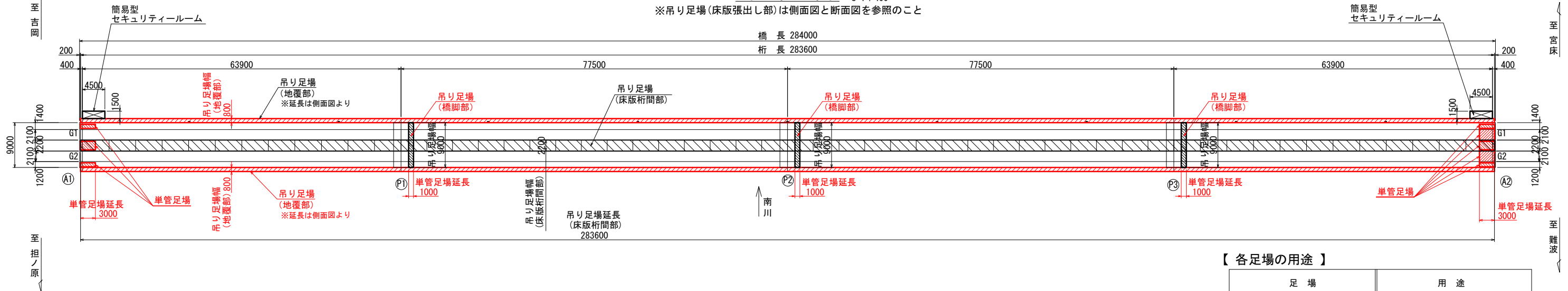
※吊り足場(床版桁間部)は平面図と断面図を参照のこと



平面図

S=1:400

※吊り足場(床版張出し部)は側面図と断面図を参照のこと



足場用 断面図

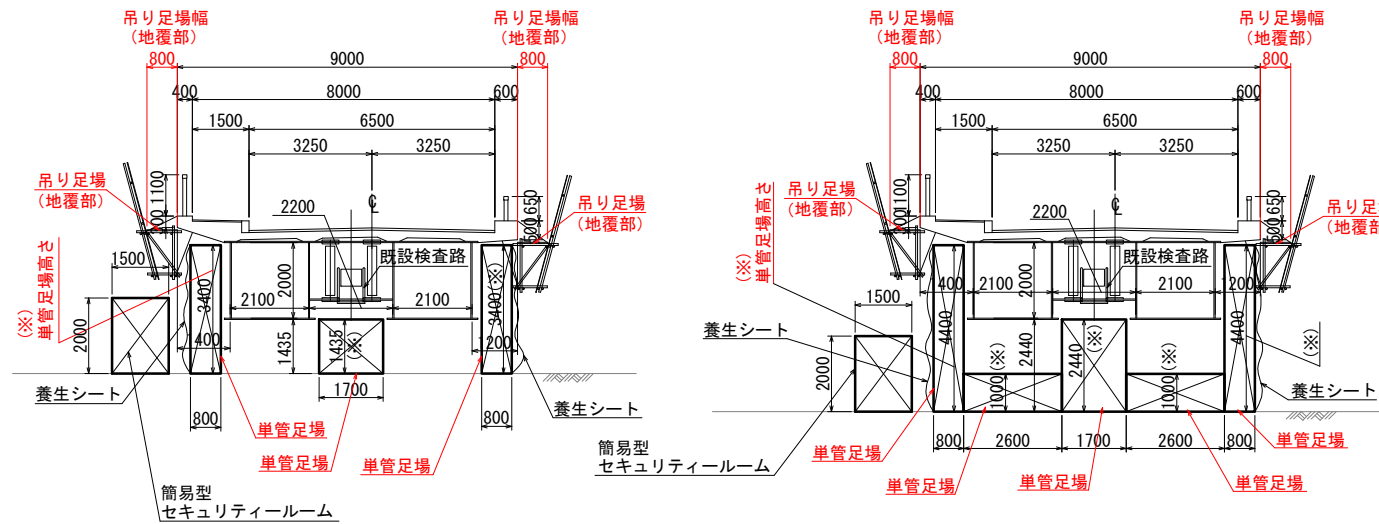
S=1:100

※吊り足場(地覆部)は桁長に渡って設置

※橋脚部の吊り足場は側面図と平面図を参照のこと

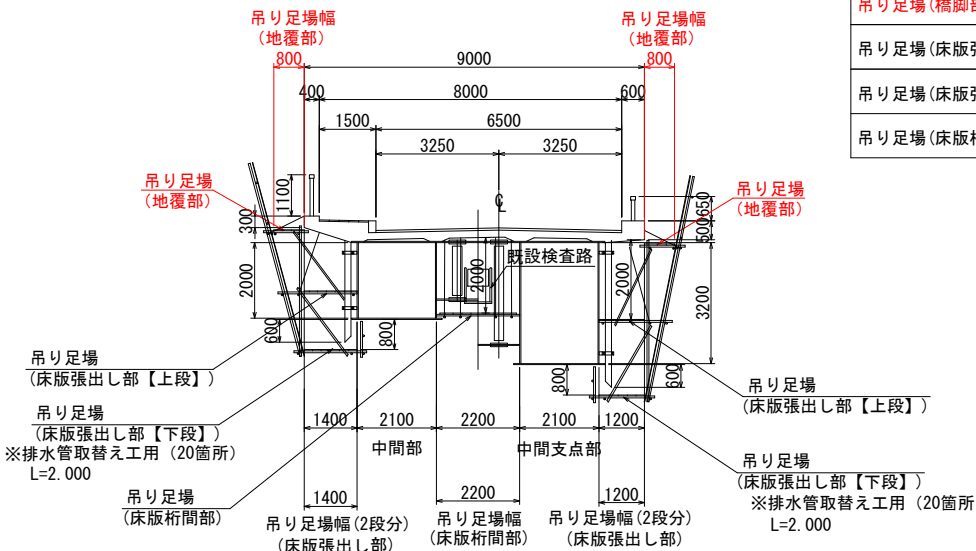
単管足場：A1橋台側

単管足場：A2橋台側



吊り足場(床版桁間部+床版張出し部)

※床版補修工、床版表面保護工及び排水管補修工用



【各足場の用途】

足場	用途
単管足場	塗替え塗装工
吊り足場(地覆部)	地覆補修工 地覆表面含浸工 高欄補修工 防護柵補修工
吊り足場(橋脚部)	沓座モルタル補修工
吊り足場(床版張出し部【上段】)	排水管取替え工・床版表面含浸工
吊り足場(床版張出し部【下段】)	排水管取替え工(20箇所)
吊り足場(床版桁間部)	床版表面含浸工

注記

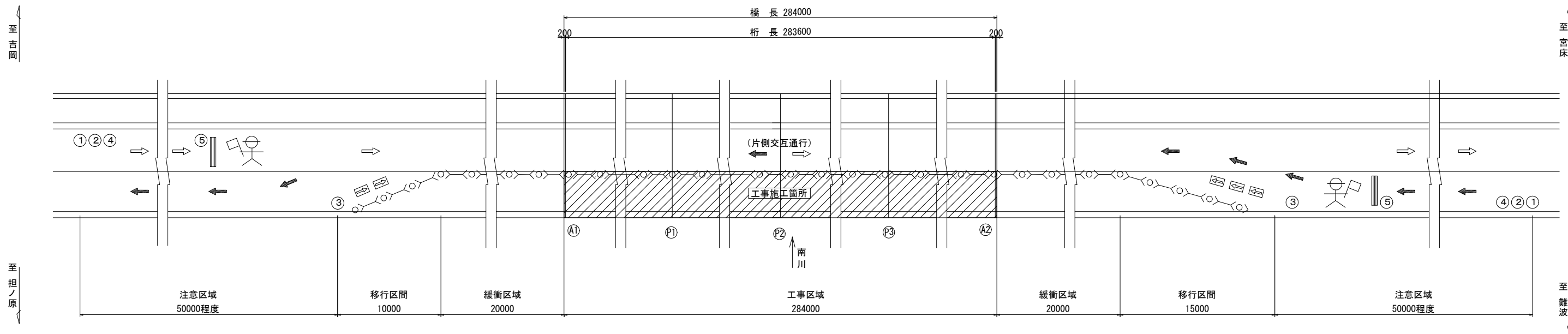
1. 工事着手前に現地計測し関連寸法の確認を行うこと。

実施

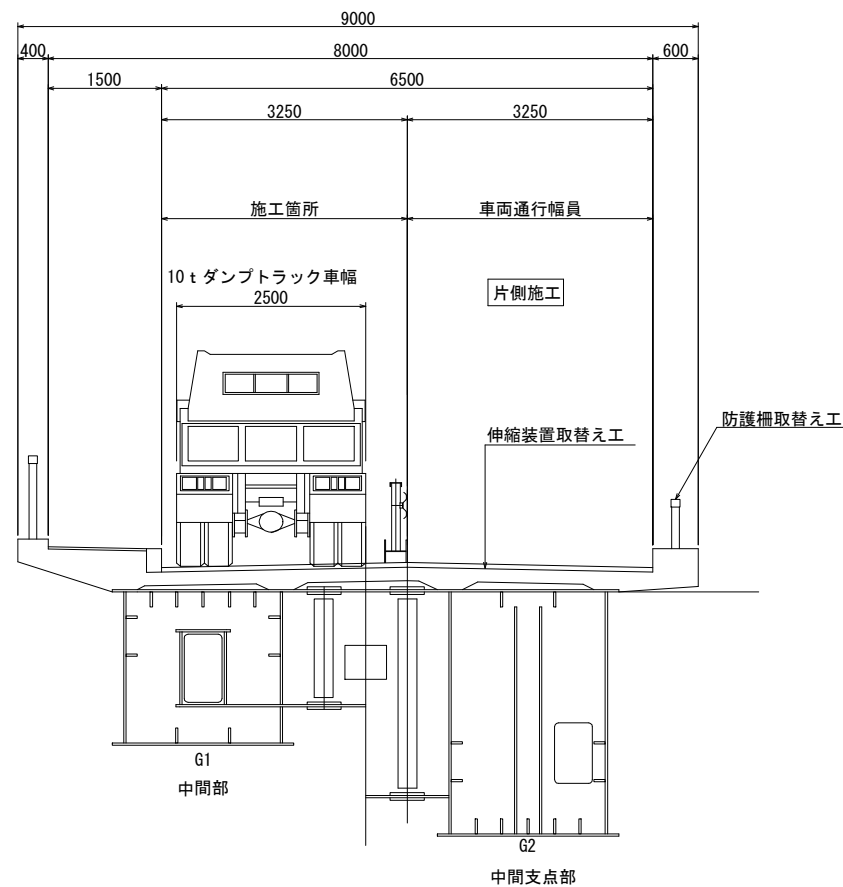
工事番号	橋梁補2号
路線名	町道 魚坂兵士ヶ原線
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内
工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)
図面名	七ツ森大橋 足場工図(参考図)
縮尺	図示
設計者	位置
設計年度	設計年度
大和町	図番 18 / 19

七ツ森大橋 交通規制図（参考図）
（片側交互通行規制）

平面図 S=1:200



断面図 S=1:50



規制道具の記号様式

記号	①	②	③	④
名称	工事予告板	おねがい掲示板	工事掲示板	片側交互通行掲示板
様式				
記号	⑤			
名称	停止マット	矢印	仮防護柵又はコーンバー	交通誘導員
様式				

注記)
1. 防護柵撤去時は、仮防護柵等を設置すること。

実施

工事番号	橋梁補 2 号		
路線名	町道 魚板兵士ヶ原線		
施工箇所	黒川郡 大和町宮床字兵士ヶ原 地内		
工事名	令和8年度橋梁補修工事(七ツ森大橋)		
図面名	七ツ森大橋 交通規制図（参考図）		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大和町		図番	19 / 19